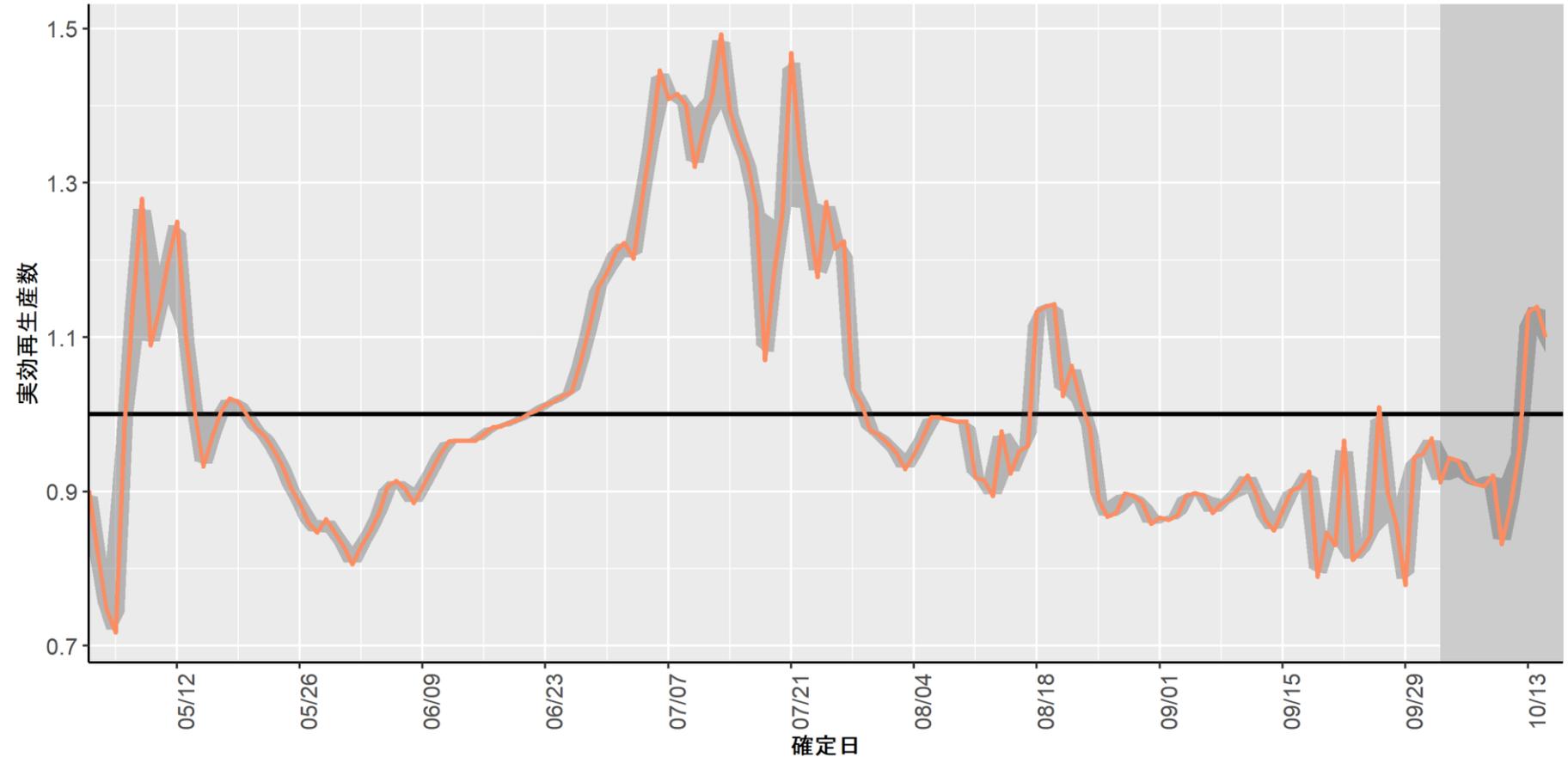


資料の要点：2022年10月20日時点

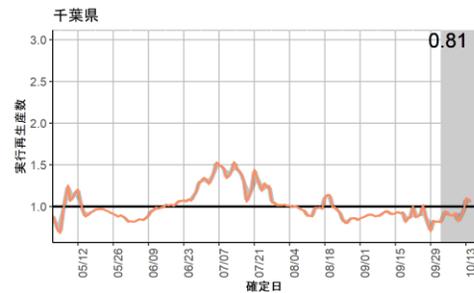
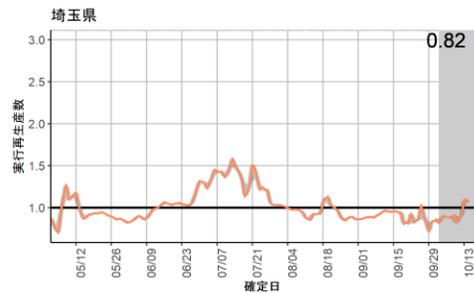
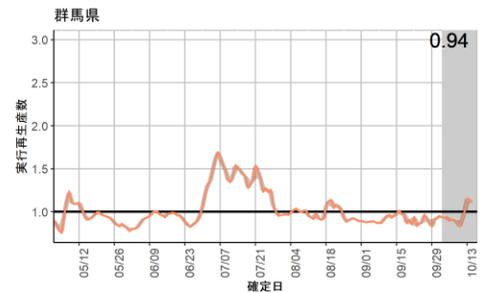
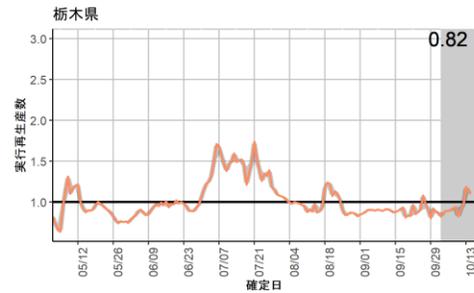
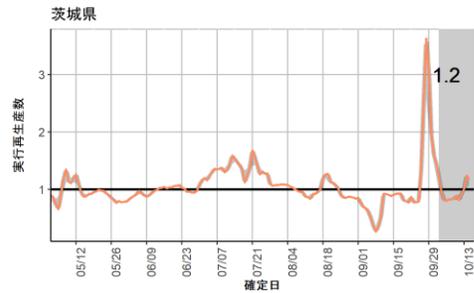
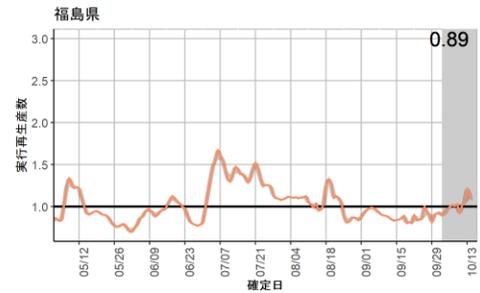
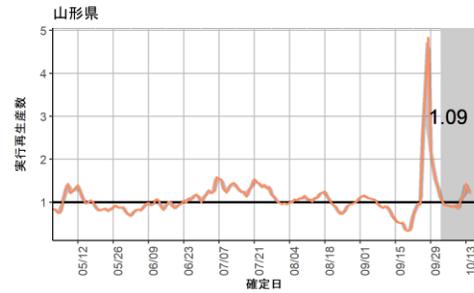
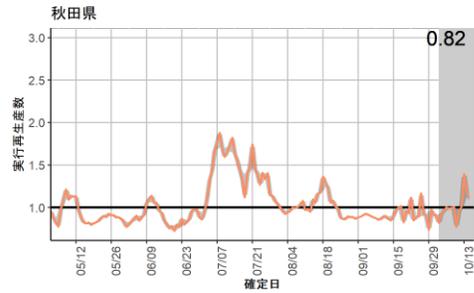
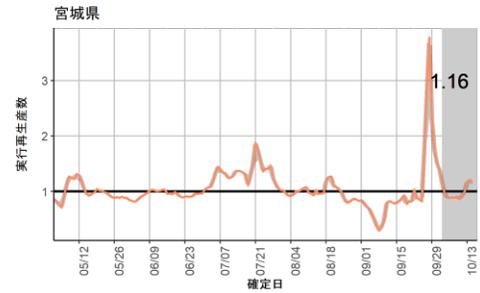
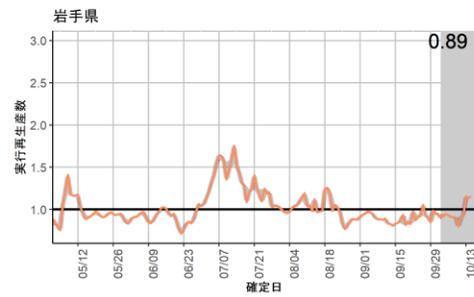
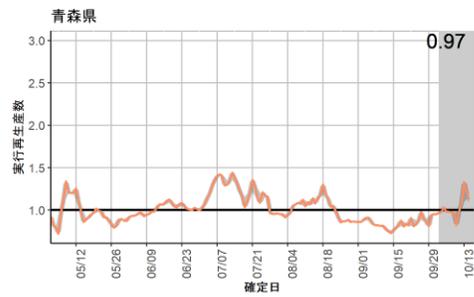
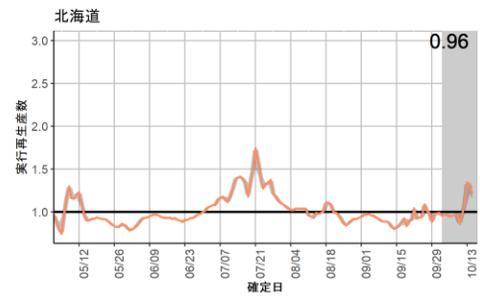
- 全国の報告数による実効再生産数は10月3日時点で0.9（参考値）であった。9月26日より全数報告から全数把握に切り替わったことによる影響の可能性を排除できないことから、値の解釈には注意を要する（P2-6）。
- 都道府県別の流行状況を図示した（P7-11）。
- 全国および一部の都道府県で新規症例数のリアルタイム予測を行った（P12-16）。
- HER-SYSに報告された各地域別の中等症以上、重症例の報告数を図示した（P17-19）。
- HER-SYSにおける都道府県別の報告日ごとの7日間あたり新規報告数および4類型に相当する報告数を図示した（P20-24）。
- HER-SYSにおける都道府県別の報告日ごとの全数報告数および全数把握数を図示した（P25-29）。
- 学校保健会が運用する学校等欠席者・感染症情報システムのデータを更新した（P30-37）。
- 超過死亡の分析を2022年7月までのデータを使って更新した（P38-47）。福岡県等14県において、2022年7月中の全ての死因を含む超過死亡数が例年の同時期より多かった。
- 国内のインフルエンザの動向を示す。レベルは低く、横ばい～微減傾向である（P48-52）。

報告日による全国の実効再生産数の推定：10月17日

10月3日時点
 $R_t = 0.91$ (世代時間3日)

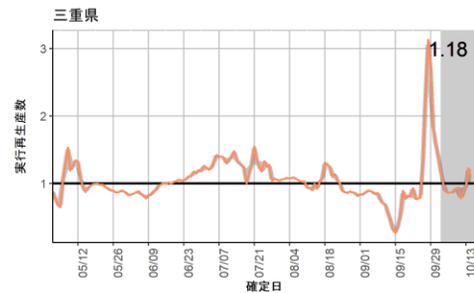
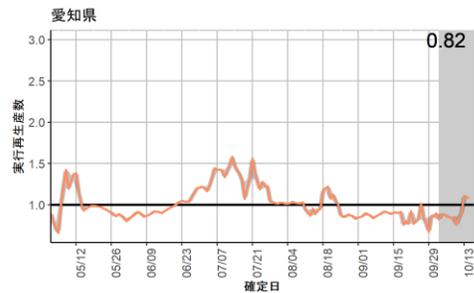
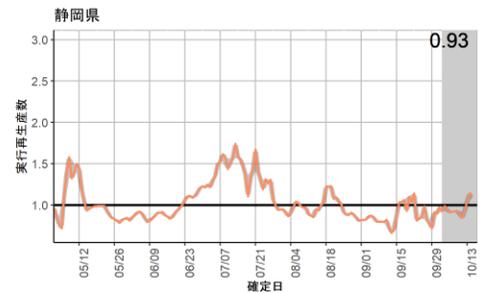
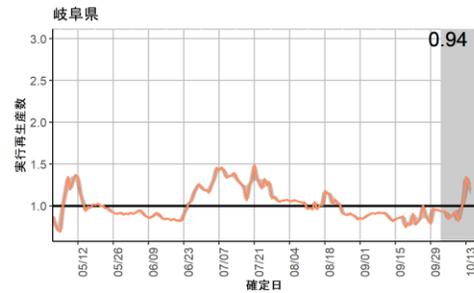
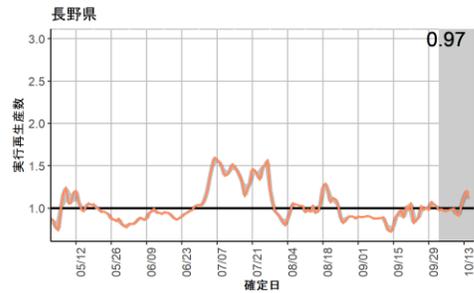
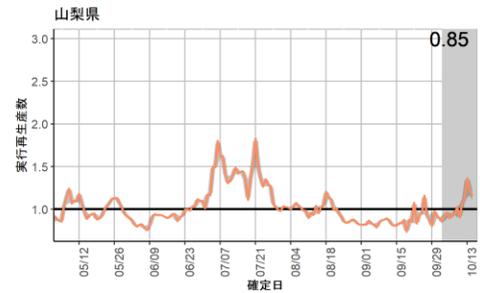
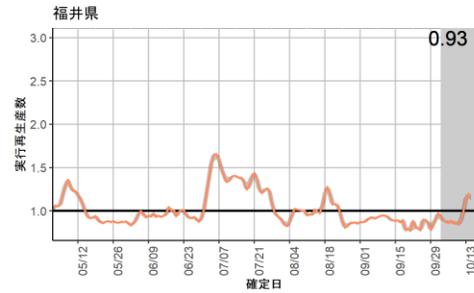
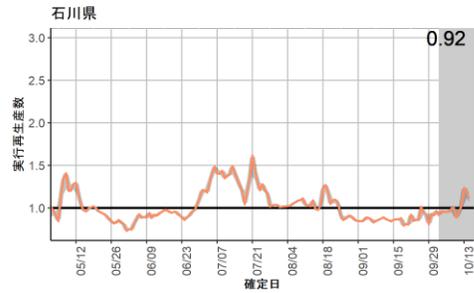
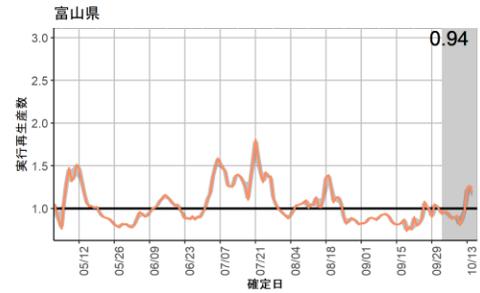
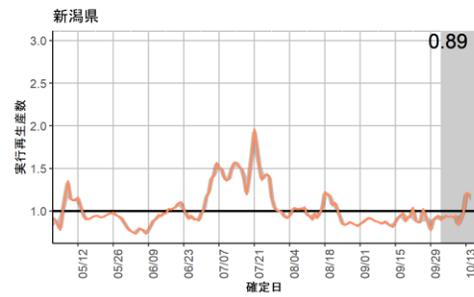
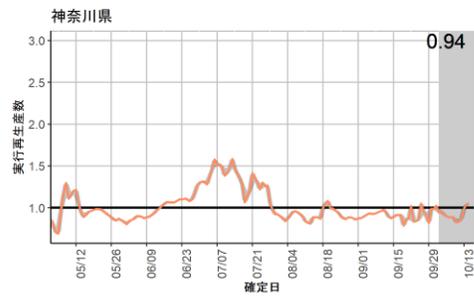
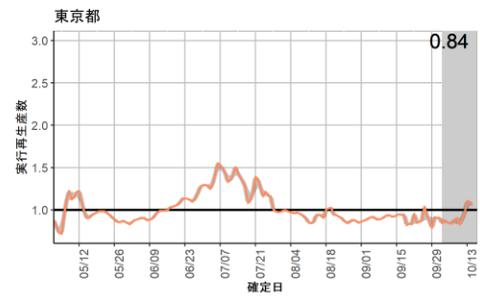


世代時間は3日を使用し、表示される数字は直近14日前の実効再生産数を示す。事後的な修正などにより値が変化する可能性がある14日前までの推定には網掛けをつけており、解釈に注意を要する。



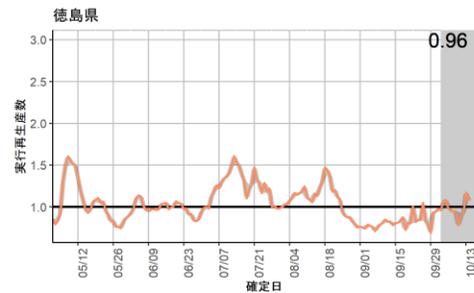
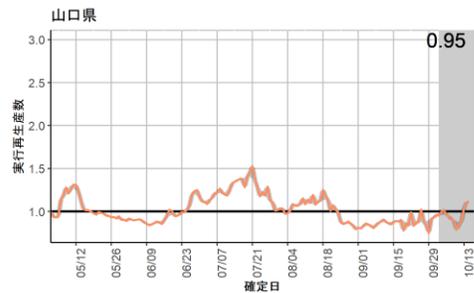
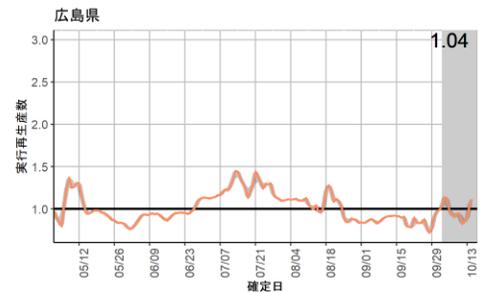
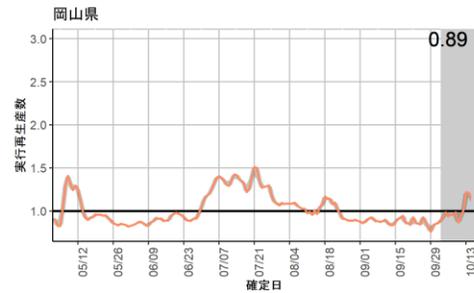
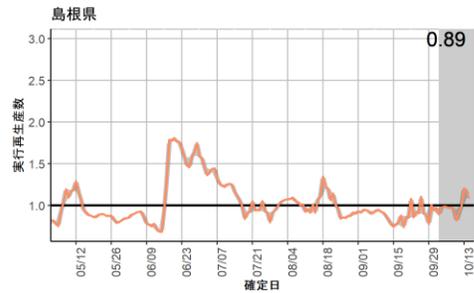
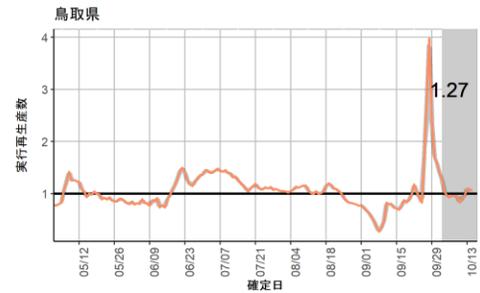
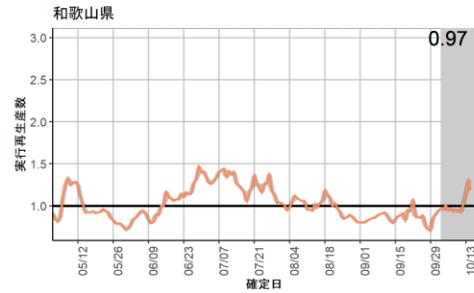
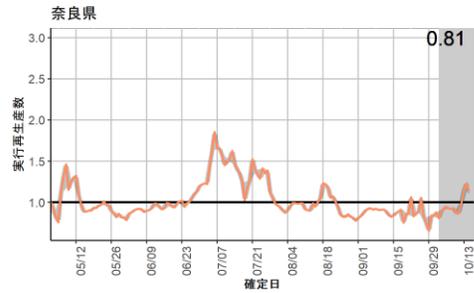
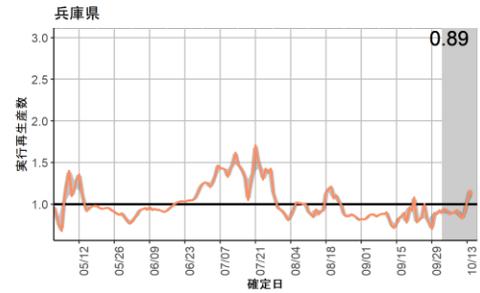
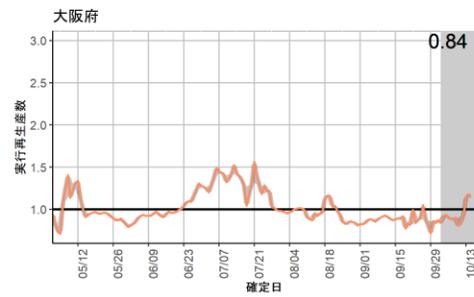
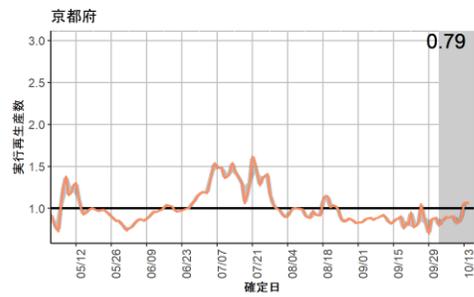
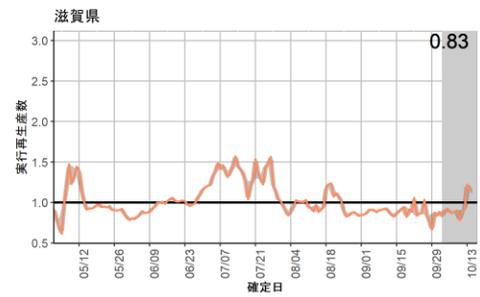
世代時間は3日を使用し、表示される数字は直近14日前の実効再生産数を示す。事後的な修正などにより値が変化する可能性がある14日前までの推定には網掛けをつけており、解釈に注意を要する。

発生届を重症化リスクのある者に限定する緊急避難措置をとっている自治体（宮城県、山形県、茨城県、福島県、三重県、鳥取県、佐賀県、長崎県、鹿児島県）ではHER-SYSへの登録数が少なくなっていることに注意が必要



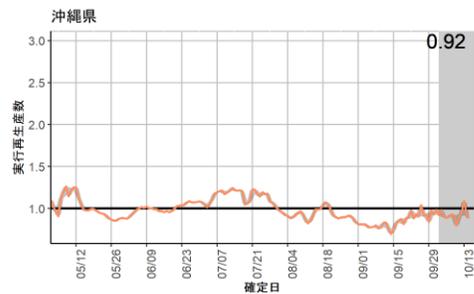
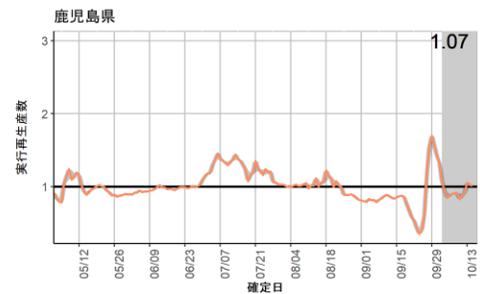
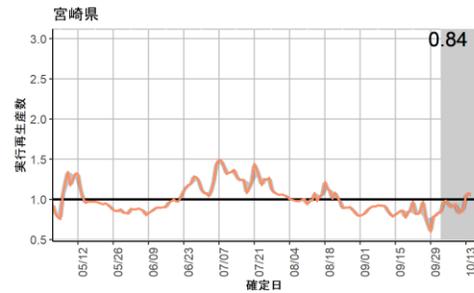
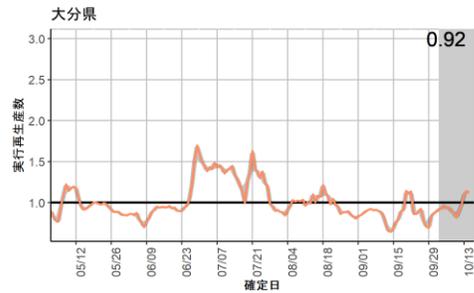
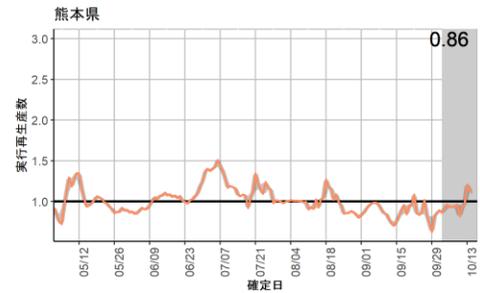
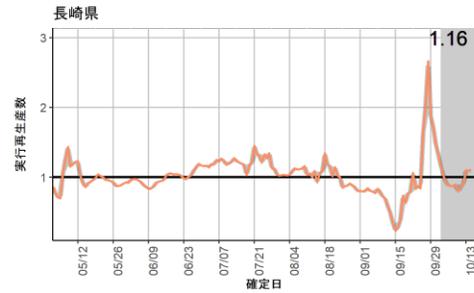
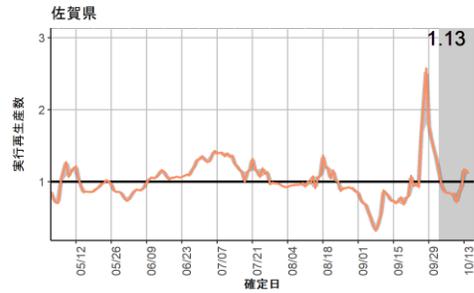
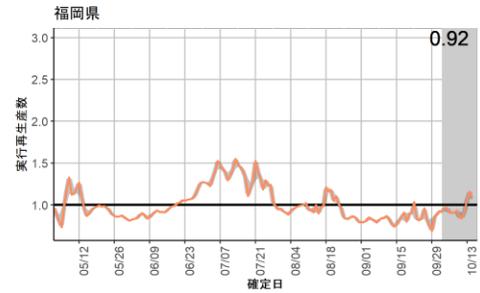
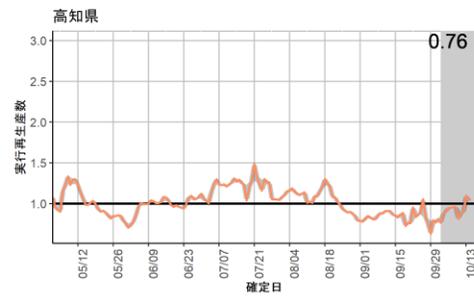
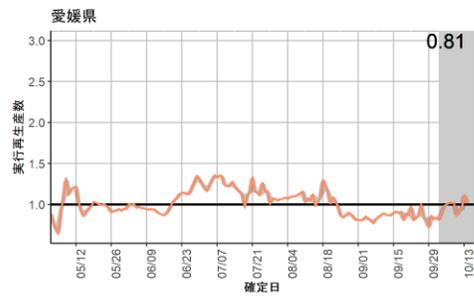
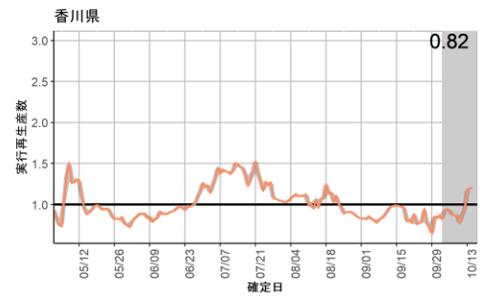
発生届を重症化リスクのある者に限定する緊急避難措置をとっている自治体（宮城県、山形県、茨城県、福井県、三重県、鳥取県、佐賀県、長崎県、鹿児島県）ではHER-SYSへの登録数が少なくなっていることに注意が必要

世代時間は3日を使用し、表示される数字は直近14日前の実効再生産数を示す。事後的な修正などにより値が変化する可能性がある14日前までの推定には網掛けをつけており、解釈に注意を要する。



発生届を重症化リスクのある者に限定する緊急避難措置をとっている自治体（宮城県、山形県、茨城県、福井県、三重県、鳥取県、佐賀県、長崎県、鹿児島県）ではHER-SYSへの登録数が少なくなっていることに注意が必要

世代時間は3日を使用し、表示される数字は直近14日前の実効再生産数を示す。事後的な修正などにより値が変化する可能性がある14日前までの推定には網掛けをつけており、解釈に注意を要する。



発生届を重症化リスクのある者に限定する緊急避難措置をとっている自治体（宮城県、山形県、茨城県、福井県、三重県、鳥取県、佐賀県、長崎県、鹿児島県）ではHER-SYSへの登録数が少なくなっていることに注意が必要

世代時間は3日を使用し、表示される数字は直近14日前の実効再生産数を示す。事後的な修正などにより値が変化する可能性がある14日前までの推定には網掛けをつけており、解釈に注意を要する。

人口10万人あたりの7日間累積新規症例報告数マップ

- 2022年10月17日時点のHER-SYSの日時報告数を用いて、直近1週間（10/10～10/16）、1週間前（10/3～10/9）の人口10万人あたりの7日間累積新規症例報告数を都道府県別に図示した。
- 都道府県の人口は、令和2年国勢調査のデータを用いる。

7日間累積新規症例報告数 前週比マップ

- 2022年10月17日時点のHER-SYSの日時報告数を用いて、都道府県別7日間累積新規症例報告数の、前週との比を図示する。

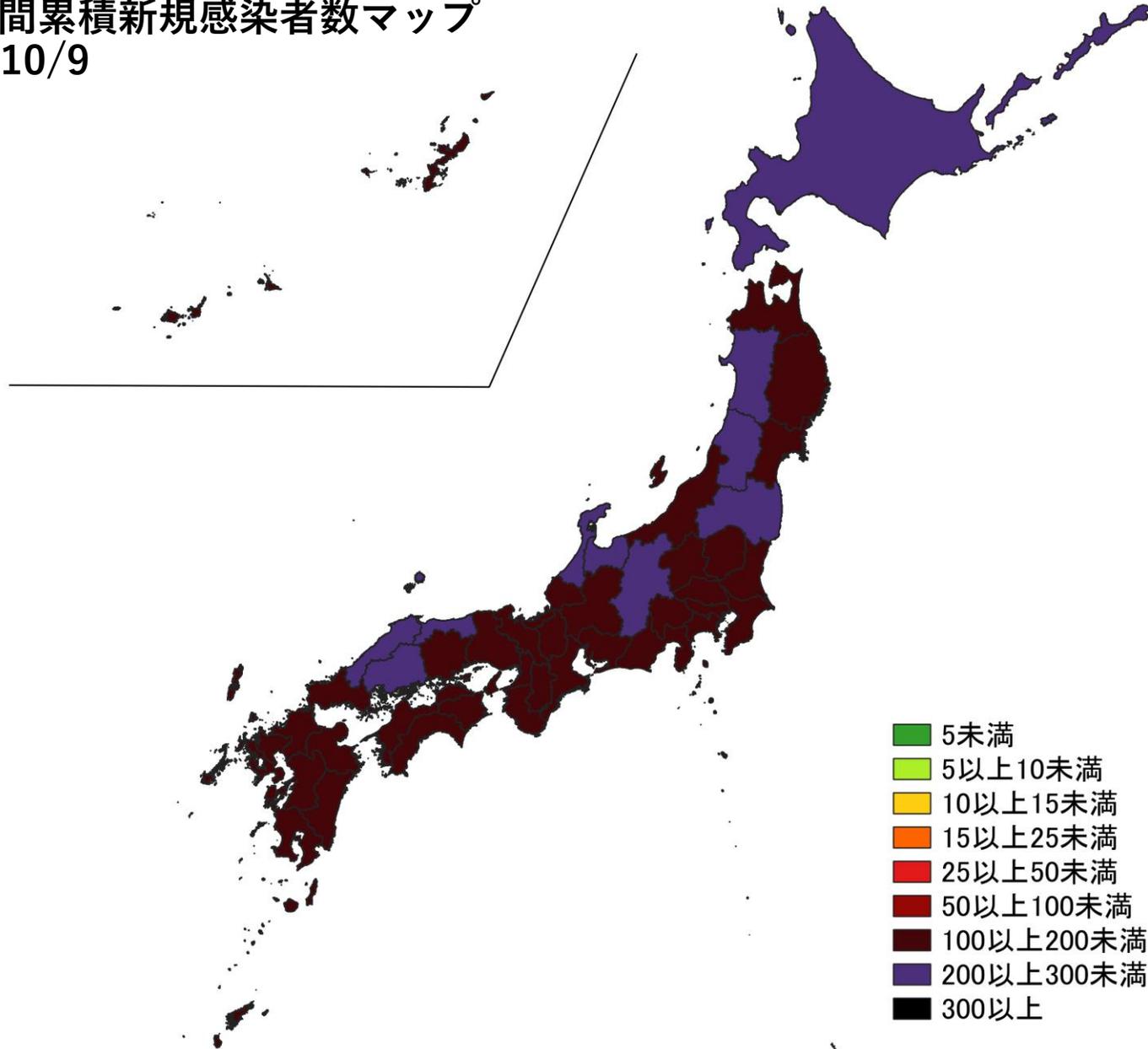
※ 自主療養者数は集計に含まれていない可能性がある。

※ 集計値修正により、今後変動する可能性がある。

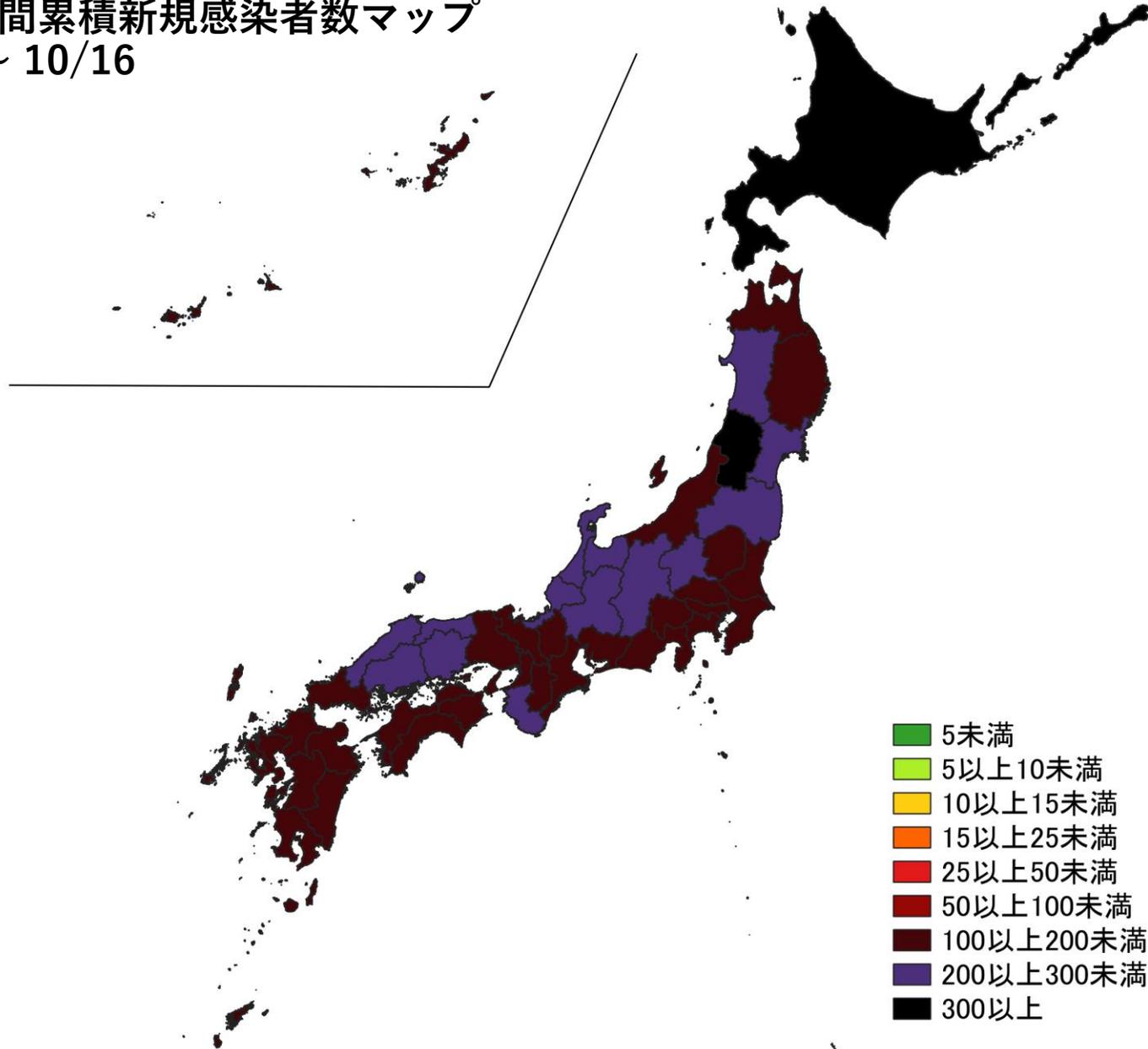
まとめ

- 直近の週では、全国的に横ばい～微増。
- 直近では、北海道、山形県では人口10万人あたり300以上、すべての都道府県で人口10万人あたり100を上回っている。

人口10万人あたりの7日間累積新規感染者数マップ
都道府県単位 10/3～10/9
(HER-SYS情報)

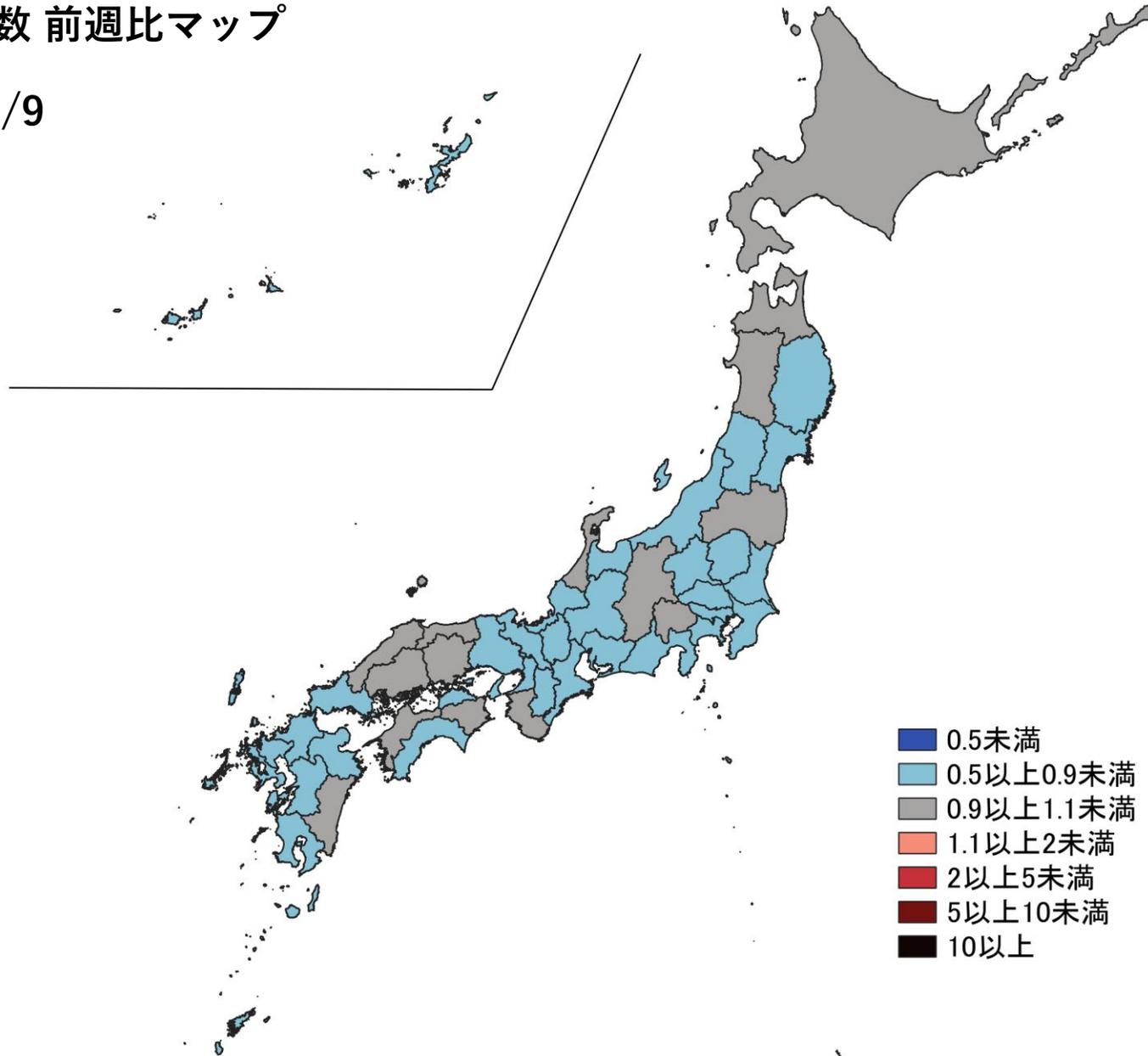


人口10万人あたりの7日間累積新規感染者数マップ
都道府県単位 10/10～10/16
(HER-SYS情報)

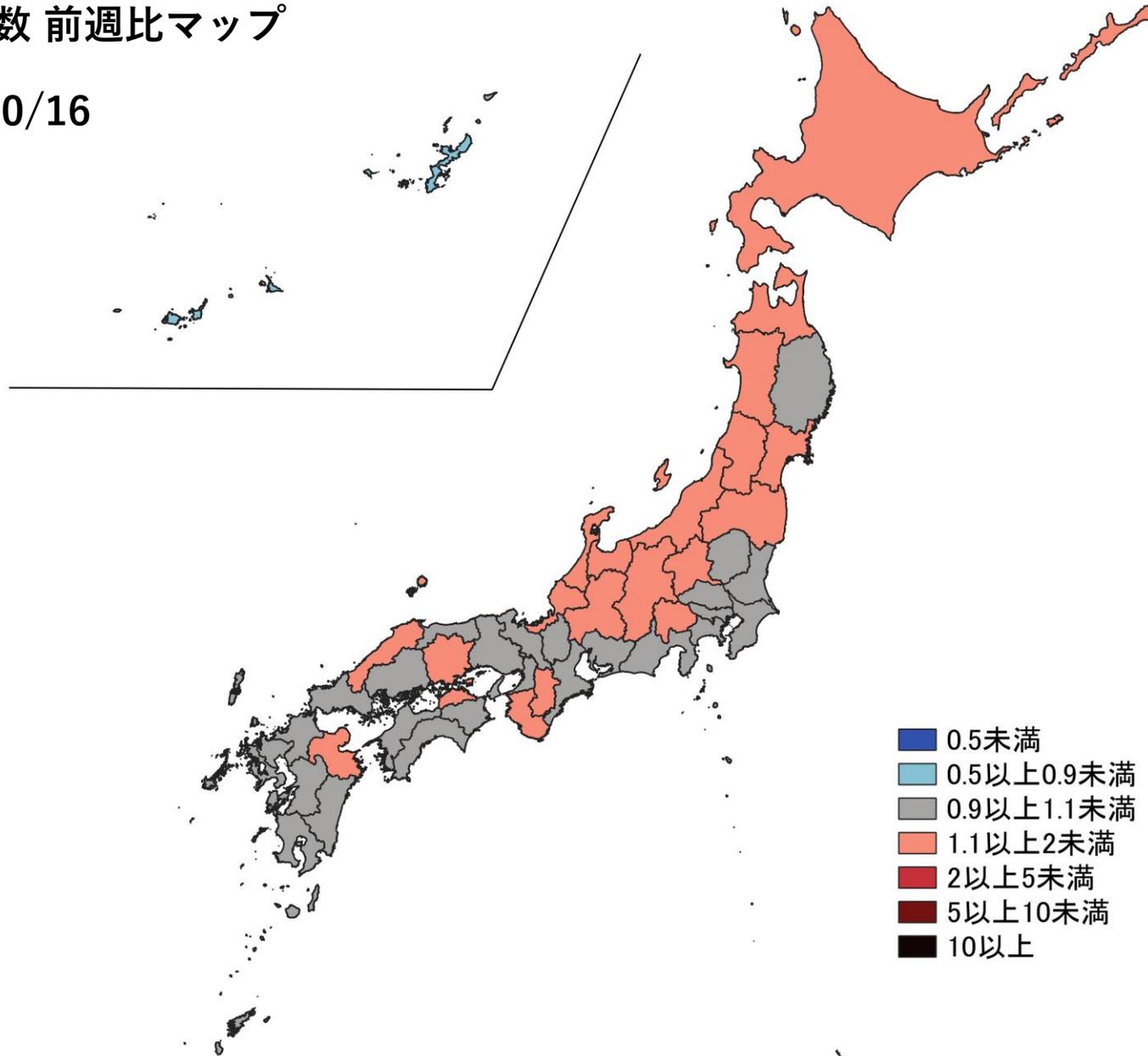


- 5未満
- 5以上10未満
- 10以上15未満
- 15以上25未満
- 25以上50未満
- 50以上100未満
- 100以上200未満
- 200以上300未満
- 300以上

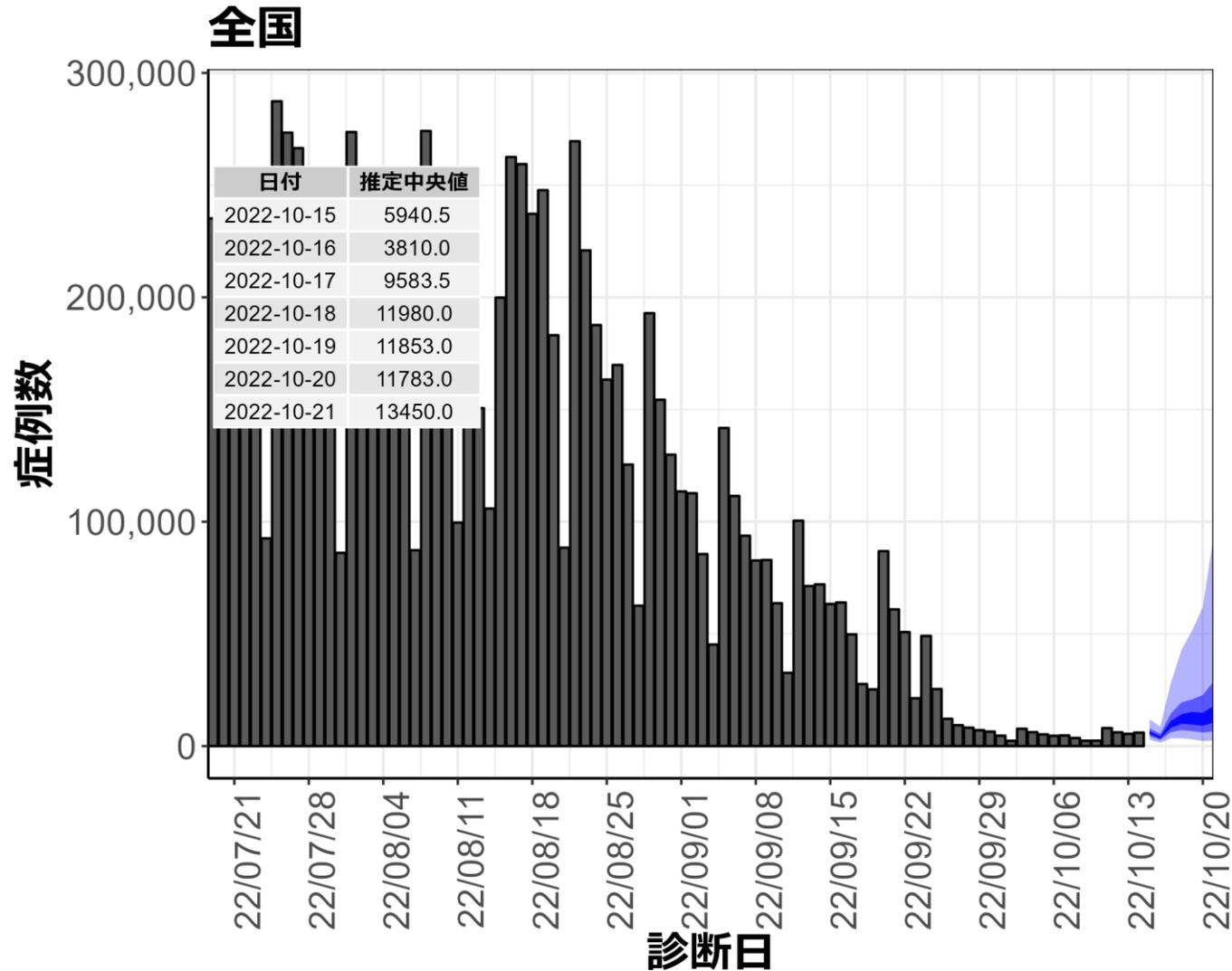
7日間累積新規症例報告数 前週比マップ
都道府県単位
9/26～10/2 - 10/3～10/9
(HER-SYS情報)



7日間累積新規症例報告数 前週比マップ
都道府県単位
10/3~10/9 - 10/10~10/16
(HER-SYS情報)



新規症例数の予測値：全国



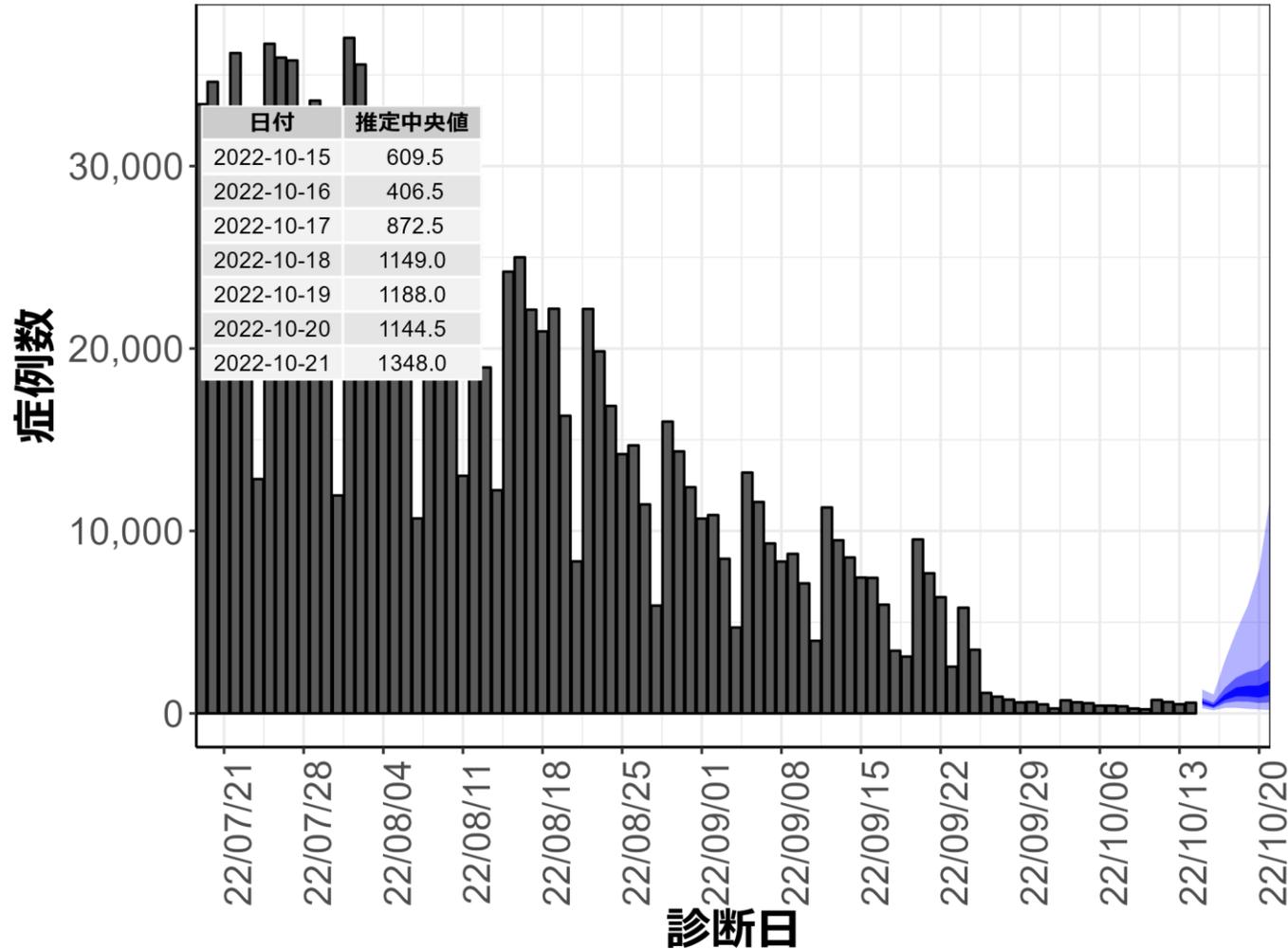
新規症例数は、一定の確率（90%、50%、20%）で青い帯の幅の範囲内に収まることが期待される。推定中央値は、あくまでも参考である。

新規症例数予測：新規症例数（診断日別）はHER-SYSに入力された値を用い、RパッケージEpiNow2を用いて予測値を推定した¹。（英国から報告されたオミクロン株の世代時間²、国内の積極的疫学調査により得られたオミクロン株に推定された潜伏期間、HER-SYSから推定された発症から診断までにかかる日数をパラメータとして設定）
図の青帯は外側から90%、50%、20%信用区間を示す。オミクロン株の感染伝播性と免疫逃避、感染対策、行動変容による影響等については明示的に考慮されておらず、あくまで一定のアルゴリズムから推定された値であり、今後の対策を検討する際の一助として活用されることを想定している。

¹ <https://github.com/epiforecasts/EpiNow2>
² http://sonorouschocolate.com/covid19/index.php?title=Estimating_Generation_Time_Of_Omicron

新規症例数の予測値：東京都

東京都



新規症例数は、一定の確率（90%、50%、20%）で青い帯の幅の範囲内に収まることが期待される。推定中央値は、あくまでも参考である。

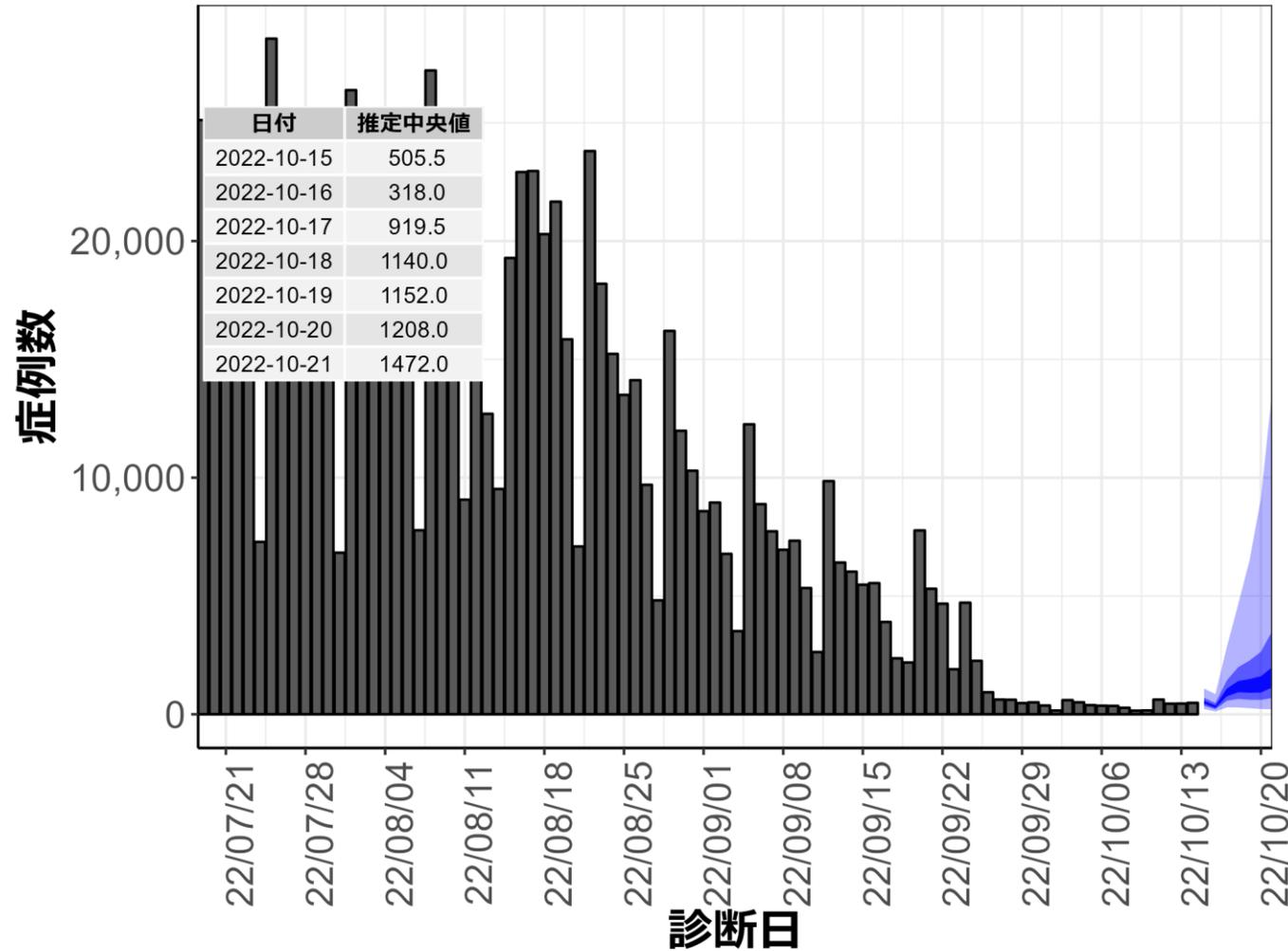
新規症例数予測：新規症例数（診断日別）はHER-SYSに入力された値を用い、RパッケージEpiNow2を用いて予測値を推定した¹。（英国から報告されたオミクロン株の世代時間²、国内の積極的疫学調査により得られたオミクロン株に推定された潜伏期間、HER-SYSから推定された発症から診断までにかかる日数をパラメータとして設定）
 図の青帯は外側から90%、50%、20%信用区間を示す。オミクロン株の感染伝播性と免疫逃避、感染対策、行動変容による影響等については明示的に考慮されておらず、あくまで一定のアルゴリズムから推定された値であり、今後の対策を検討する際の一助として活用されることを想定している。

¹ <https://github.com/epiforecasts/EpiNow2>

² http://sonorouschocolate.com/covid19/index.php?title=Estimating_Generation_Time_Of_Omicron

新規症例数の予測値：大阪府

大阪府



新規症例数は、一定の確率（90%、50%、20%）で青い帯の幅の範囲内に収まることが期待される。推定中央値は、あくまでも参考である。

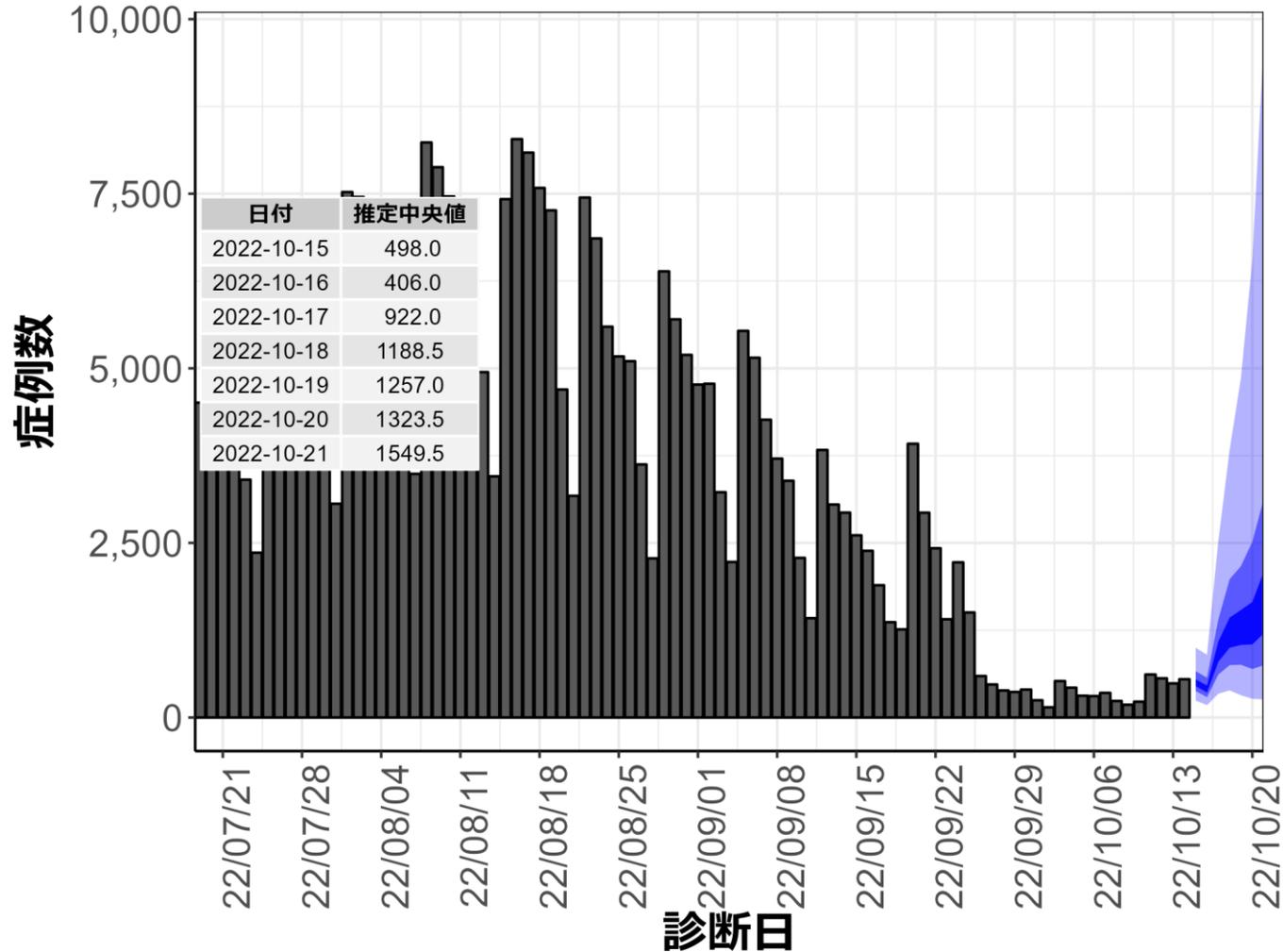
新規症例数予測：新規症例数（診断日別）はHER-SYSに入力された値を用い、RパッケージEpiNow2を用いて予測値を推定した¹。（英国から報告されたオミクロン株の世代時間²、国内の積極的疫学調査により得られたオミクロン株に推定された潜伏期間、HER-SYSから推定された発症から診断までにかかる日数をパラメータとして設定）
図の青帯は外側から90%、50%、20%信用区間を示す。オミクロン株の感染伝播性と免疫逃避、感染対策、行動変容による影響等については明示的に考慮されておらず、あくまで一定のアルゴリズムから推定された値であり、今後の対策を検討する際の参考として活用されることを想定している。

¹ <https://github.com/epiforecasts/EpiNow2>

² http://sonorouschocolate.com/covid19/index.php?title=Estimating_Generation_Time_Of_Omicron

新規症例数の予測値：北海道

北海道



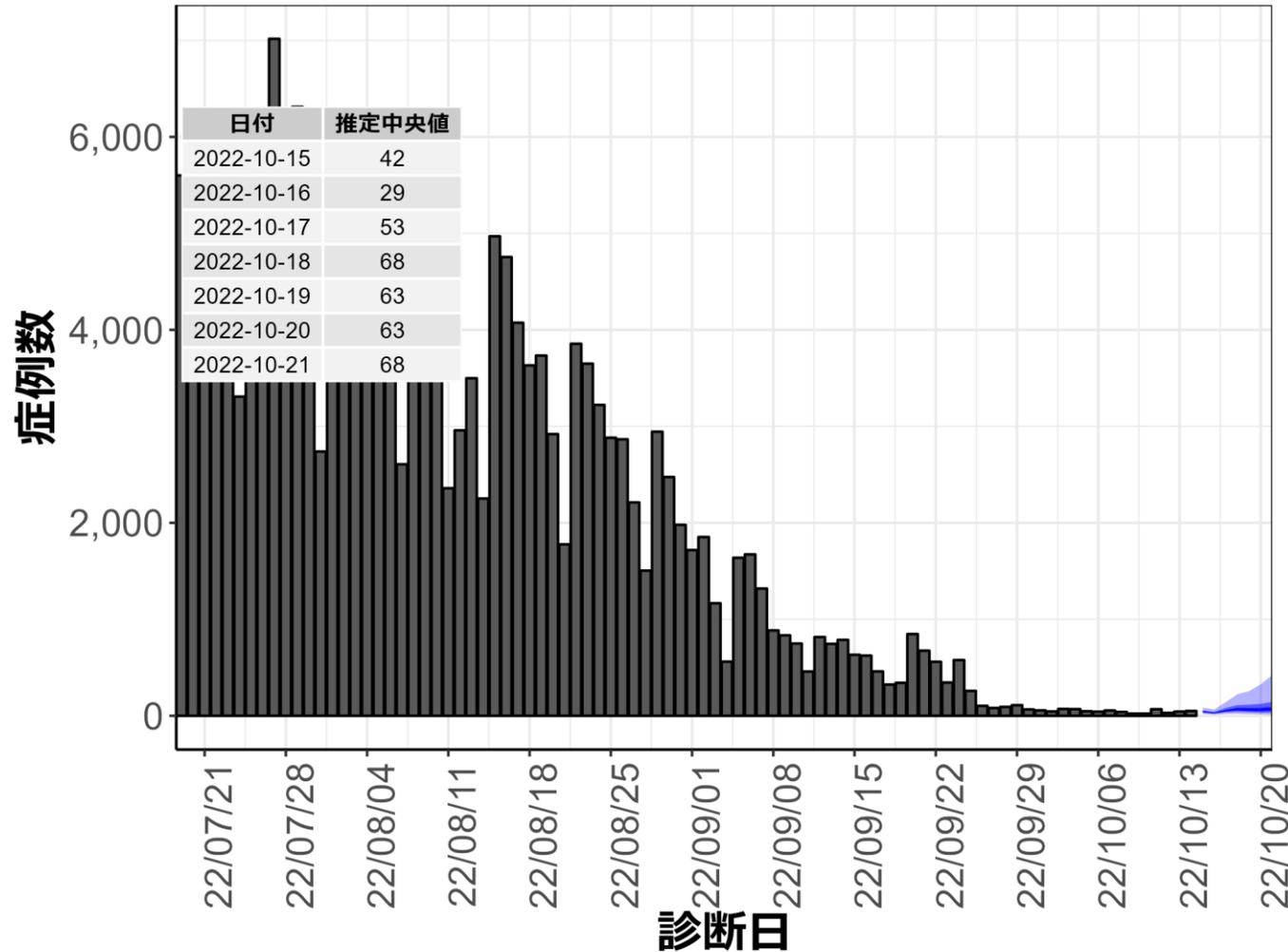
新規症例数は、一定の確率（90%、50%、20%）で青い帯の幅の範囲内に収まることが期待される。推定中央値は、あくまでも参考である。

新規症例数予測：新規症例数（診断日別）はHER-SYSに入力された値を用い、RパッケージEpiNow2を用いて予測値を推定した¹。（英国から報告されたオミクロン株の世代時間²、国内の積極的疫学調査により得られたオミクロン株に推定された潜伏期間、HER-SYSから推定された発症から診断までにかかる日数をパラメータとして設定）
 図の青帯は外側から90%、50%、20%信用区間を示す。オミクロン株の感染伝播性と免疫逃避、感染対策、行動変容による影響等については明示的に考慮されておらず、あくまで一定のアルゴリズムから推定された値であり、今後の対策を検討する際の一助として活用されることを想定している。

¹ <https://github.com/epiforecasts/EpiNow2>

² http://sonorouschocolate.com/covid19/index.php?title=Estimating_Generation_Time_Of_Omicron

沖縄県



新規症例数は、一定の確率（90%、50%、20%）で青い帯の幅の範囲内に収まることが期待される。推定中央値は、あくまでも参考である。

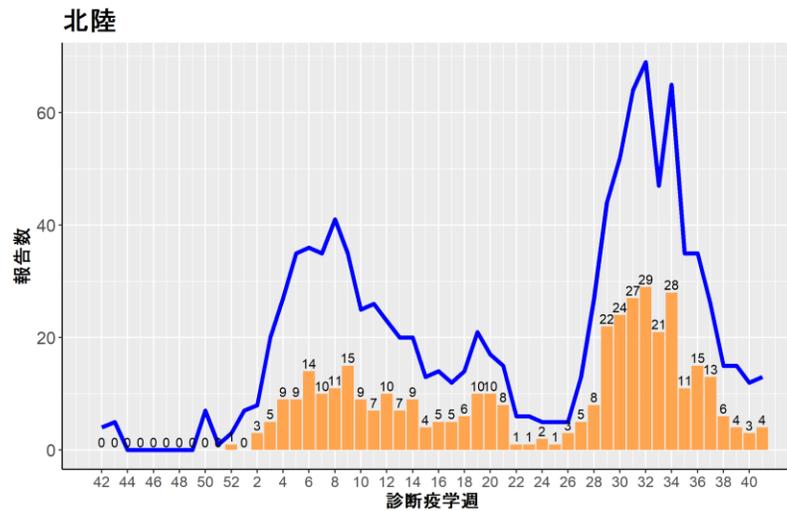
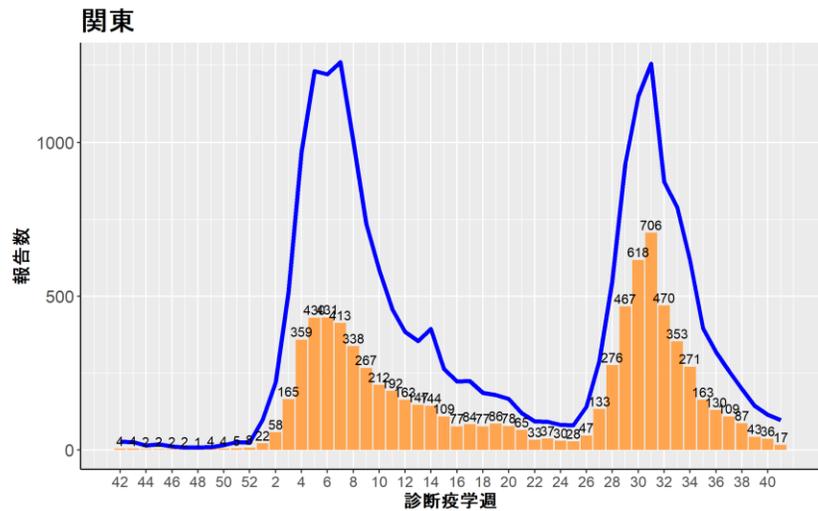
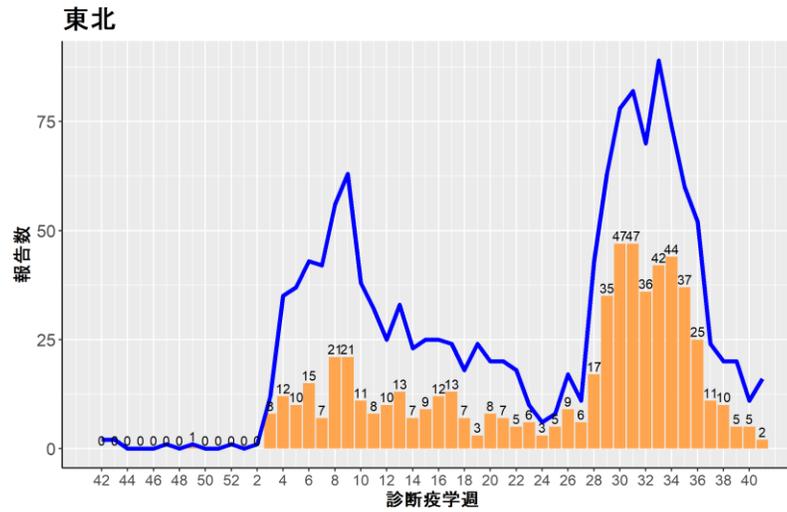
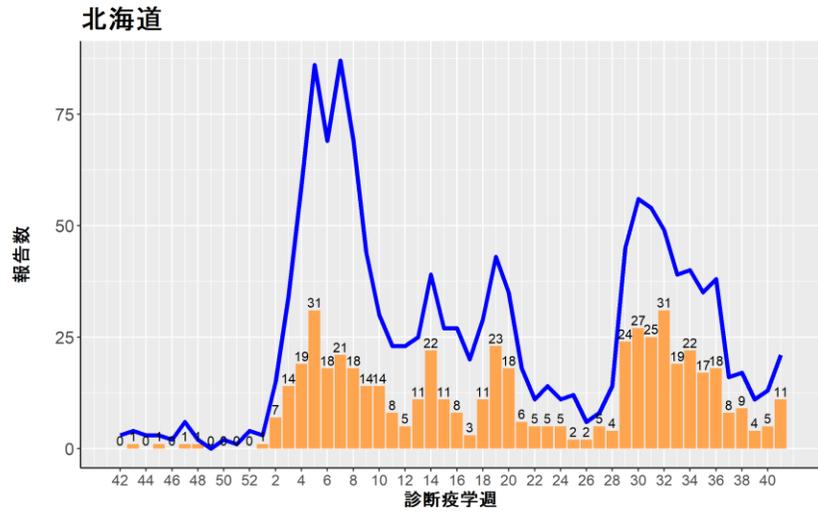
新規症例数予測：新規症例数（診断日別）はHER-SYSに入力された値を用い、RパッケージEpiNow2を用いて予測値を推定した¹。（英国から報告されたオミクロン株の世代時間²、国内の積極的疫学調査により得られたオミクロン株に推定された潜伏期間、HER-SYSから推定された発症から診断までにかかる日数をパラメータとして設定）
 図の青帯は外側から90%、50%、20%信用区間を示す。オミクロン株の感染伝播性と免疫逃避、感染対策、行動変容による影響等については明示的に考慮されておらず、あくまで一定のアルゴリズムから推定された値であり、今後の対策を検討する際の一助として活用されることを想定している。

¹ <https://github.com/epiforecasts/EpiNow2>

² http://sonorouschocolate.com/covid19/index.php?title=Estimating_Generation_Time_Of_Omicron

HER-SYSに報告された各地域別の中等症以上、重症例の報告数

2022年10月17日



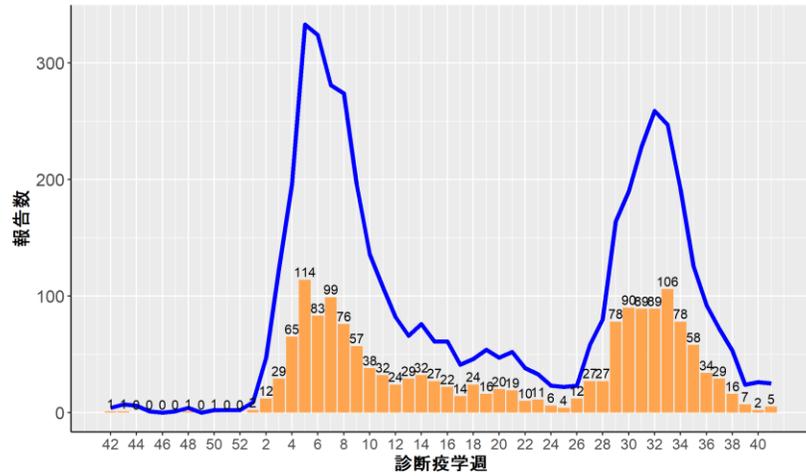
— 中等症以上 ■ 重症

発生届を重症化リスクのある者に限定する緊急避難措置をとっている自治体（宮城県、山形県、茨城県、福井県、三重県、鳥取県、佐賀県、長崎県、鹿児島県）ではHER-SYSへの登録数が少なくなっていることに注意が必要

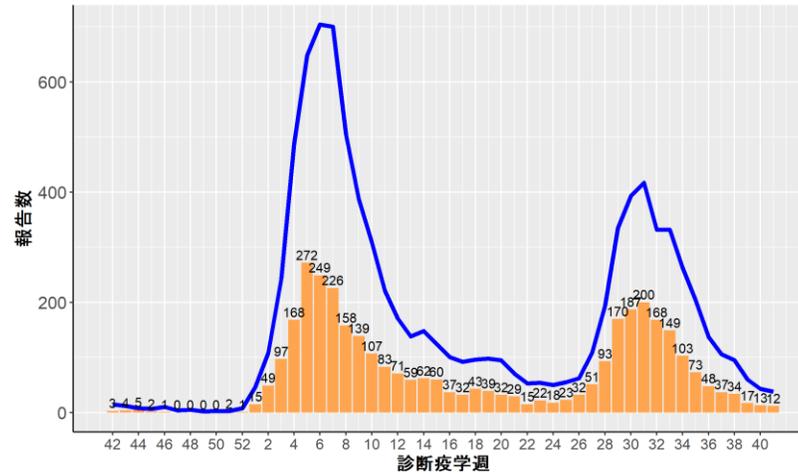
HER-SYSに報告された各地域別の中等症以上、重症例の報告数

2022年10月17日

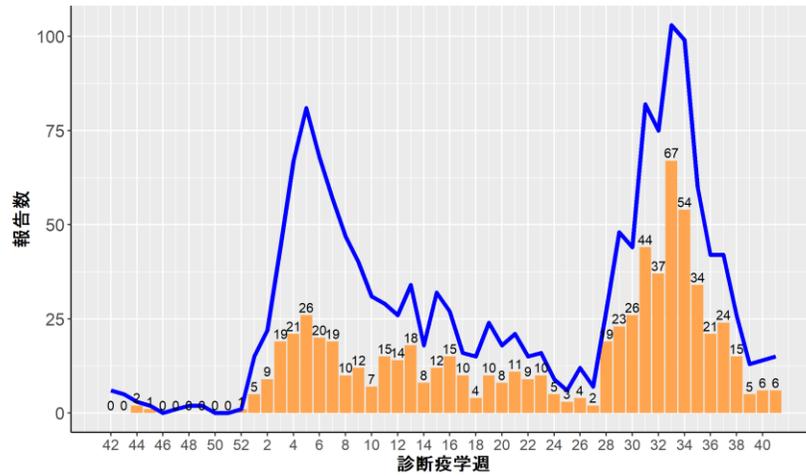
東海



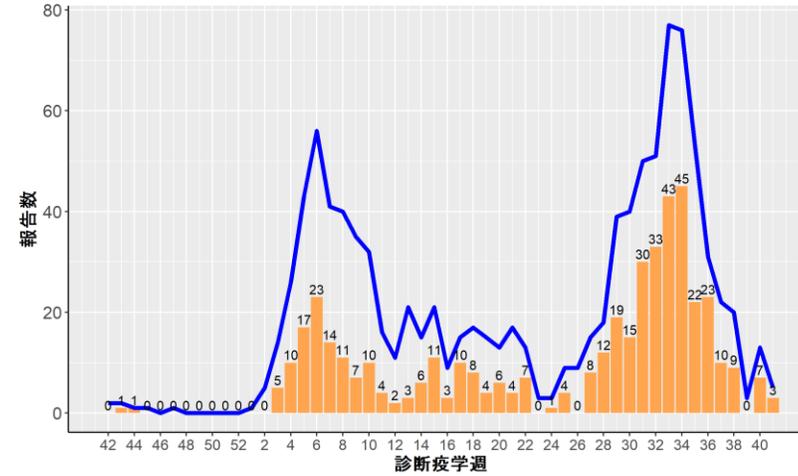
近畿



中国



四国

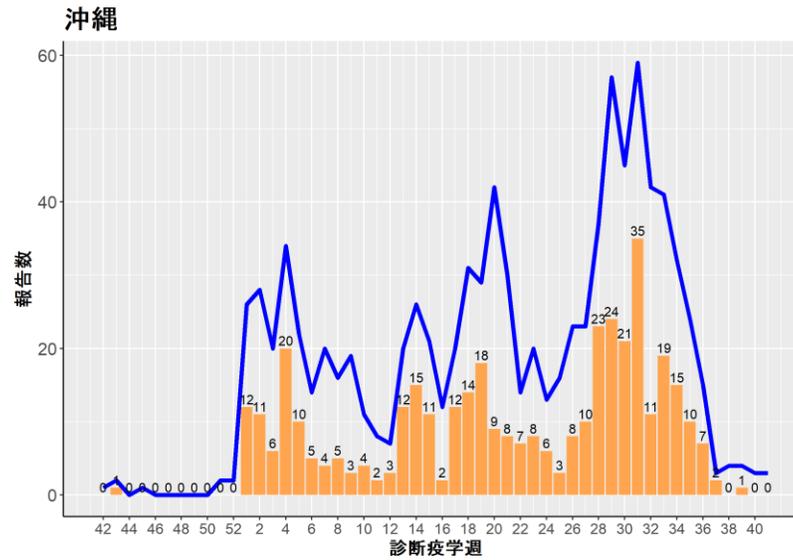
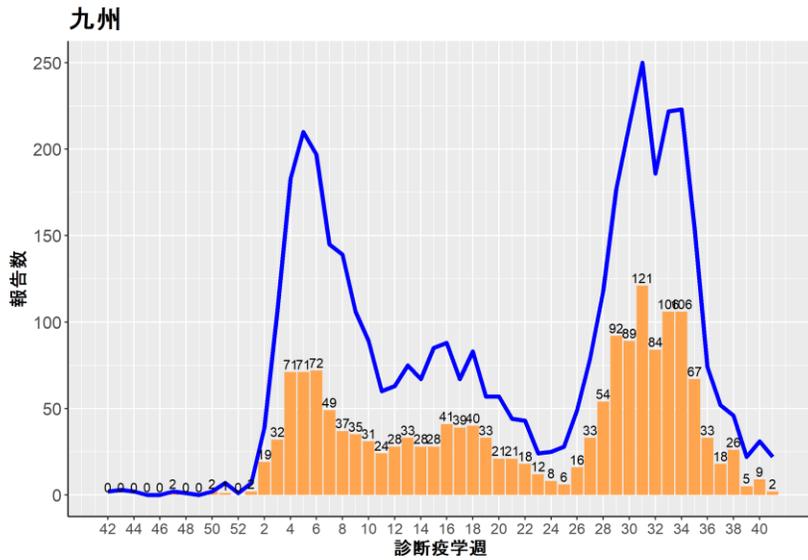


— 中等症以上 ■ 重症

発生届を重症化リスクのある者に限定する緊急避難措置をとっている自治体（宮城県、山形県、茨城県、福井県、三重県、鳥取県、佐賀県、長崎県、鹿児島県）ではHER-SYSへの登録数が少なくなっていることに注意が必要

HER-SYSに報告された各地域別の中等症以上、重症例の報告数

2022年10月17日



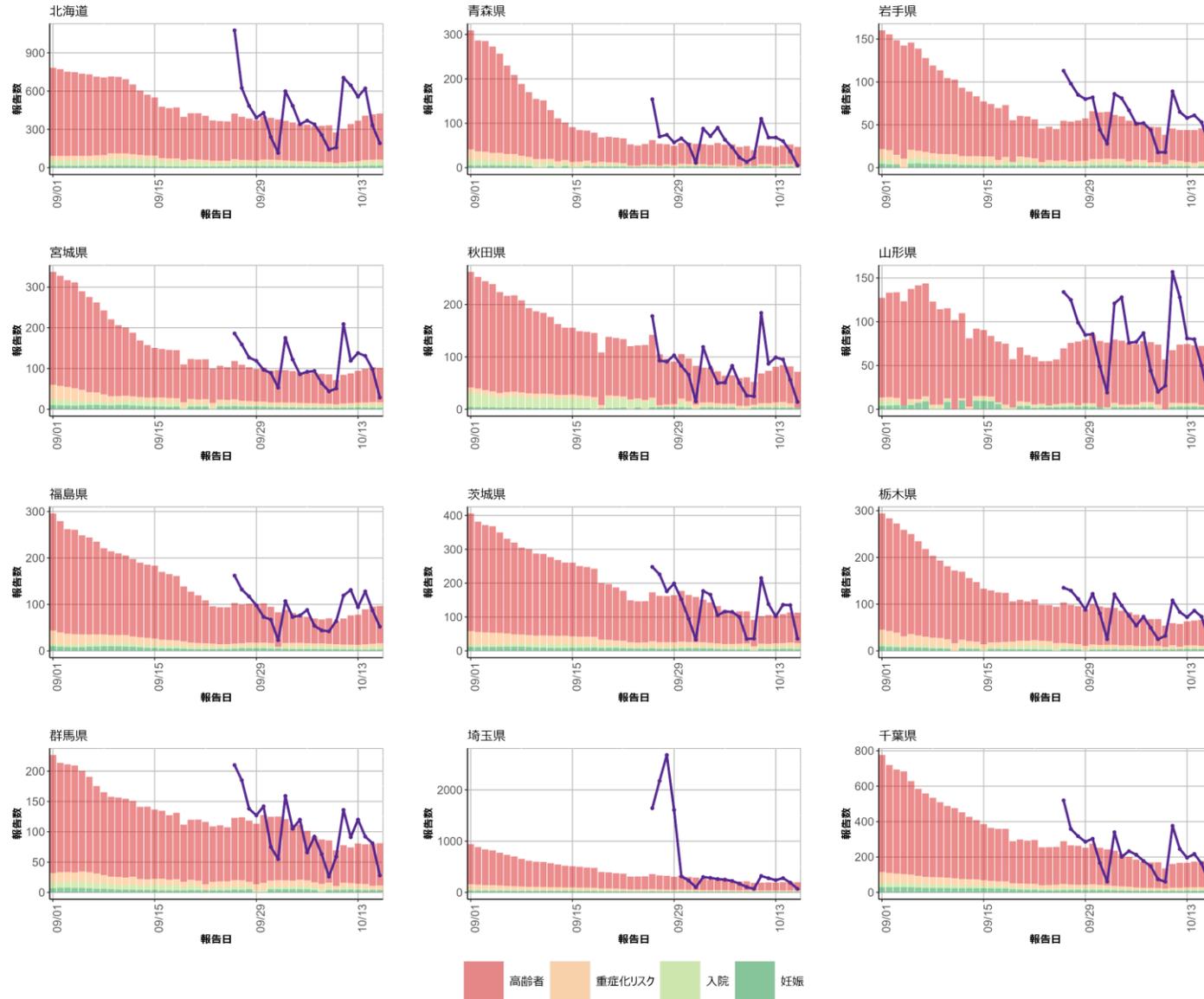
— 中等症以上 ■ 重症

発生届を重症化リスクのある者に限定する緊急避難措置をとっている自治体（宮城県、山形県、茨城県、福井県、三重県、鳥取県、佐賀県、長崎県、鹿児島県）ではHER-SYSへの登録数が少なくなっていることに注意が必要

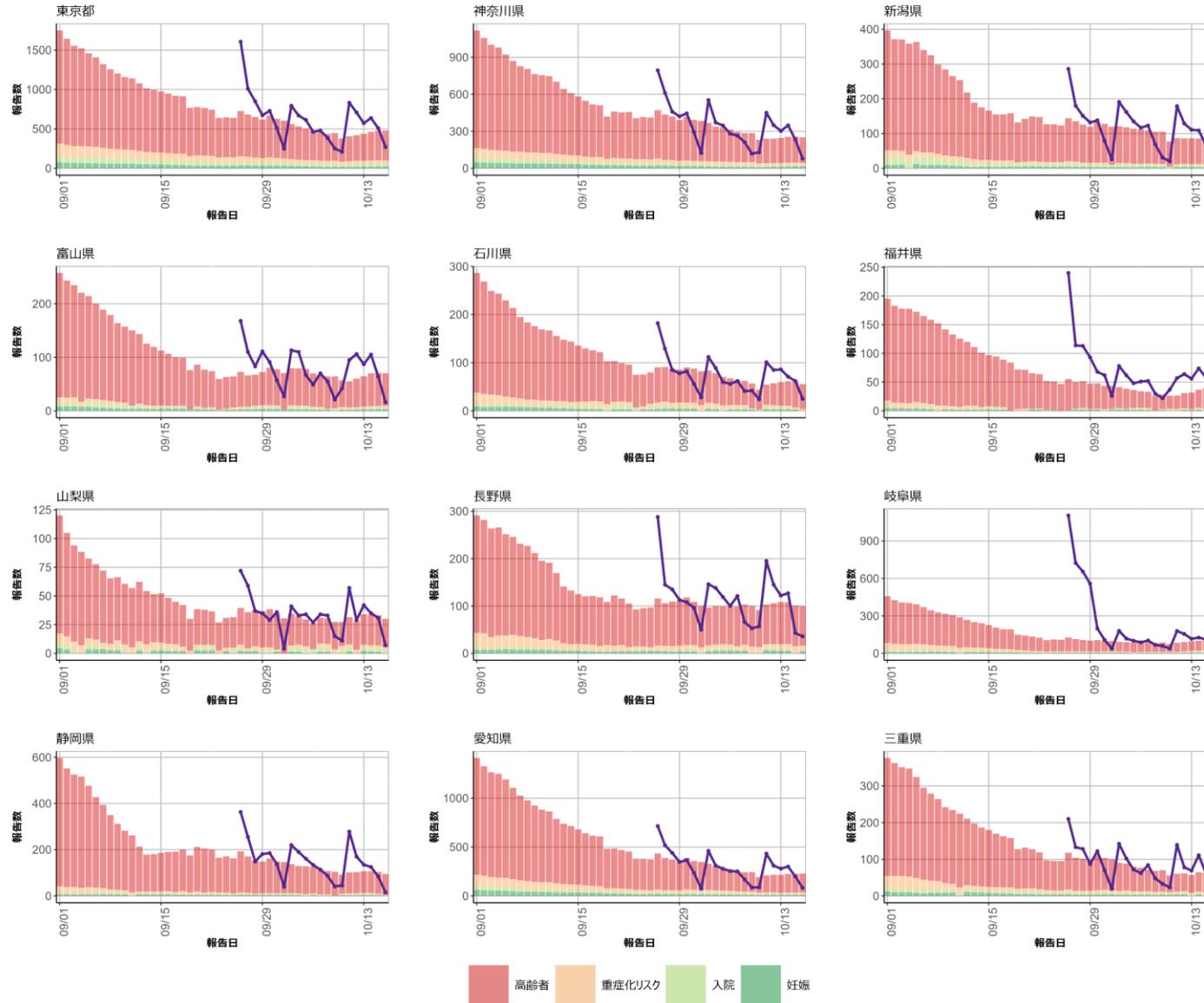
従来のHER-SYSにおける4類型に相当する報告数の推移

- 2022年9月26日に全国で全数報告から全数把握へ切替えられたが4類型に該当する患者では全数報告が継続される
- 4類型に該当するデータをHER-SYSより抽出して報告日ごとの7日間あたり平均新規報告数を算出し、9月26日以降のデータとあわせて9月1日から図示した
 - HER-SYSデータ(2022年10月17日抽出) を用いた
 - 65歳以上の高齢者：発生届でにおける年齢
 - 入院：発生届、措置判定記録、医療関係情報いずれかにおける入院日の入力がある64歳以下の症例
 - 妊娠：重症化リスク因子における妊娠の入力
 - 重症化リスク因子：64歳以下の症例で重症化リスク因子を有して、かつ中等症以上の重症度の入力

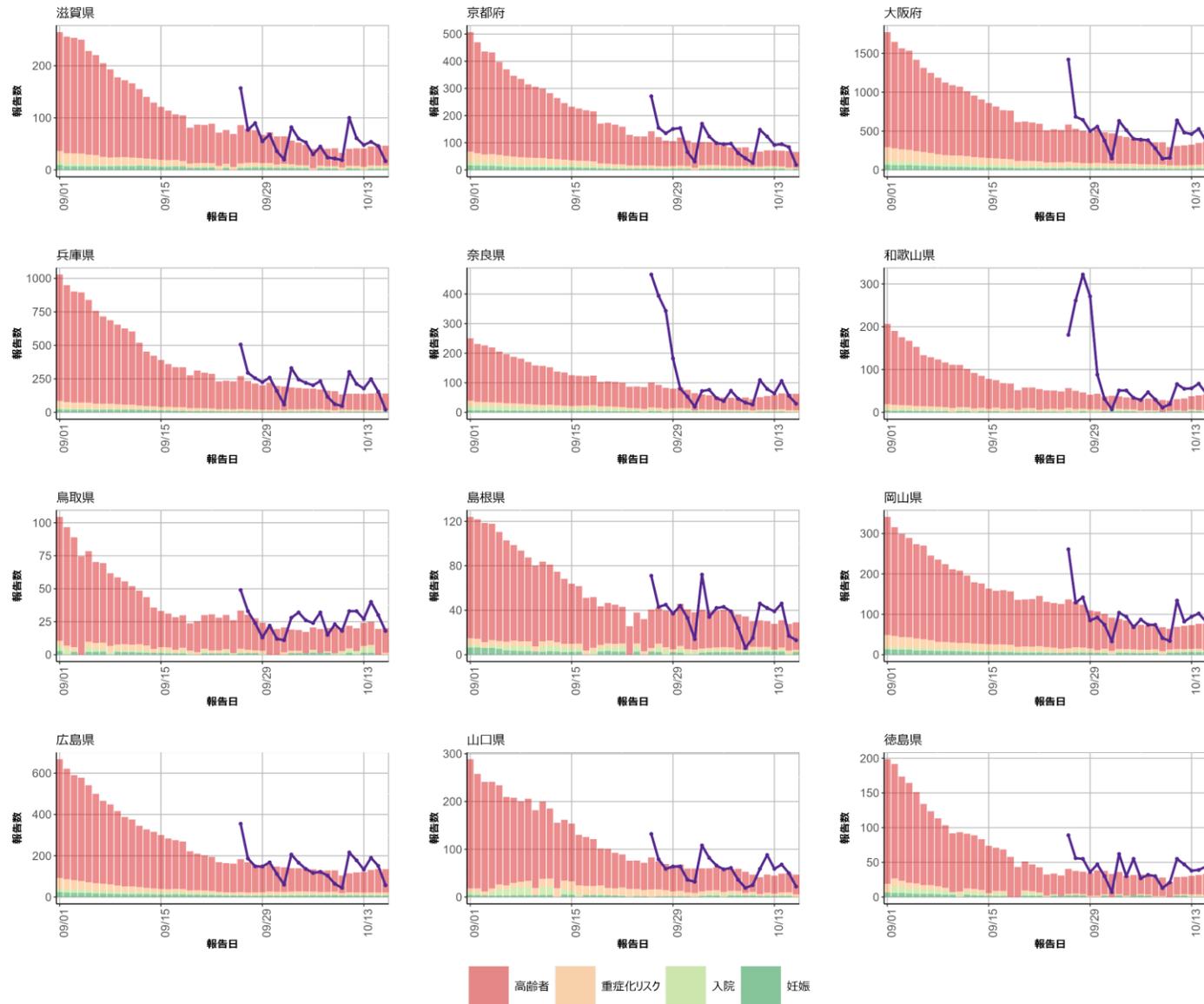
都道府県別の9月26日以降の全数報告数(紫色) とHER-SYSでの7日間あたり4類型陽性者報告数



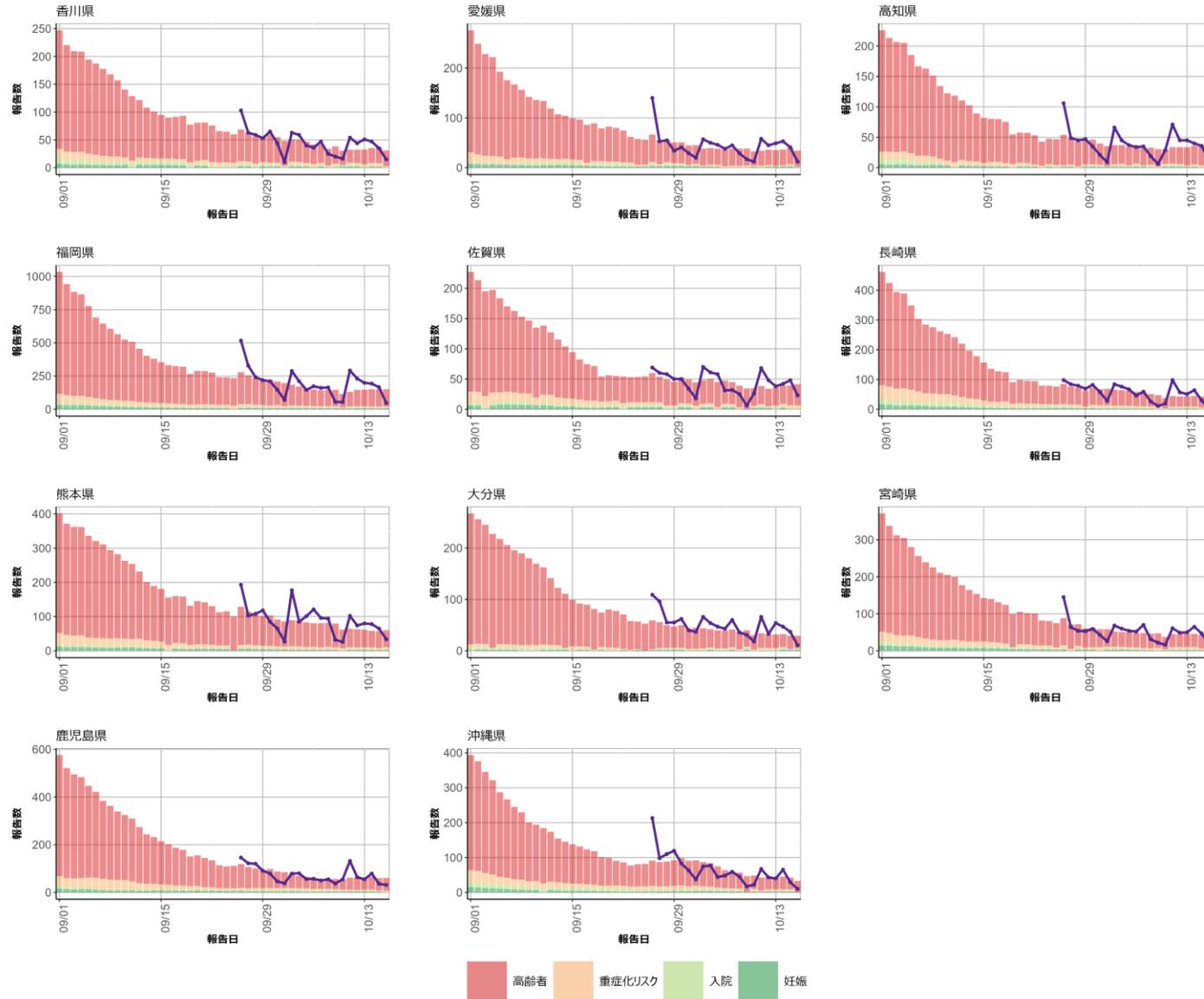
都道府県別の9月26日以降の全数報告数(紫色) とHER-SYSでの7日間あたり4類型陽性者報告数



都道府県別の9月26日以降の全数報告数(紫色) とHER-SYSでの7日間あたり4類型陽性者報告数



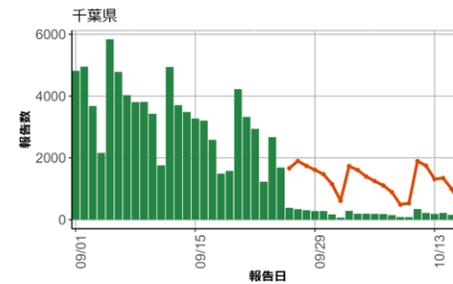
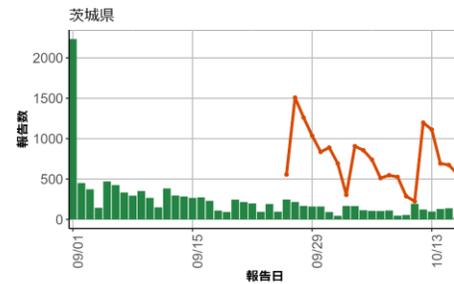
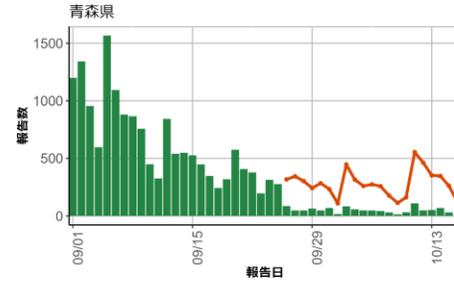
都道府県別の9月26日以降の全数報告数(紫色) とHER-SYSでの7日間あたり4類型陽性者報告数



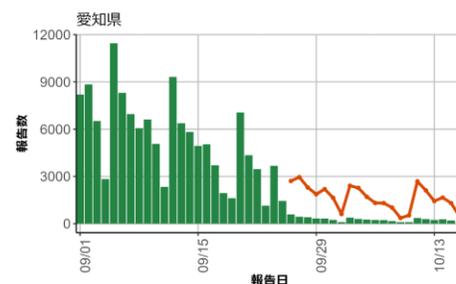
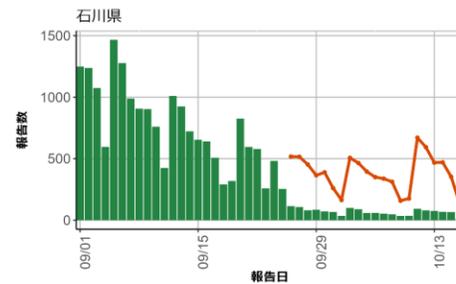
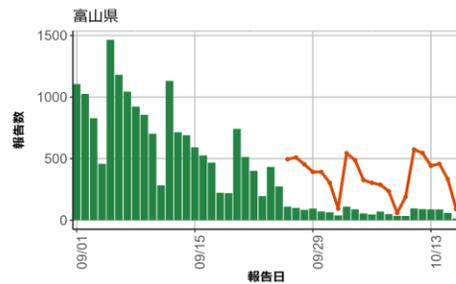
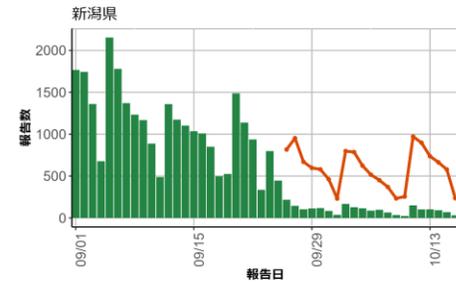
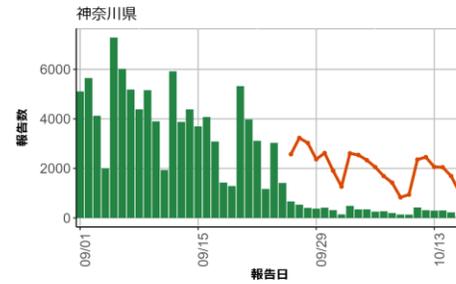
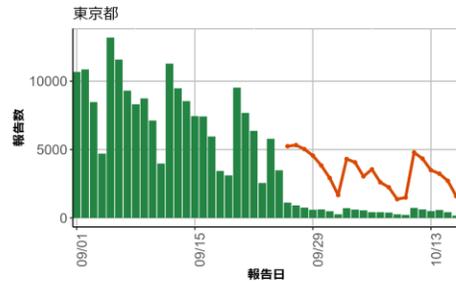
HER-SYSにおける全数報告と全数把握の比較

- 2022年9月26日に全国で全数報告から全数把握へ切替えられたが4類型に該当する患者では全数報告が継続される
- HER-SYSより全数報告例と全数把握数を抽出して報告日ごとの新規報告数を9月1日から図示した
- HER-SYSデータ(2022年10月17日抽出) を用いた

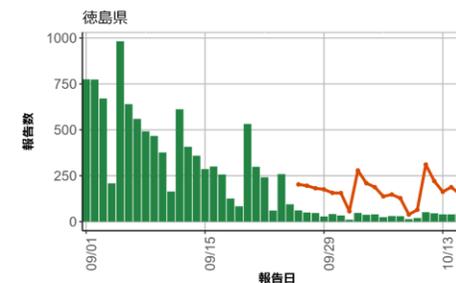
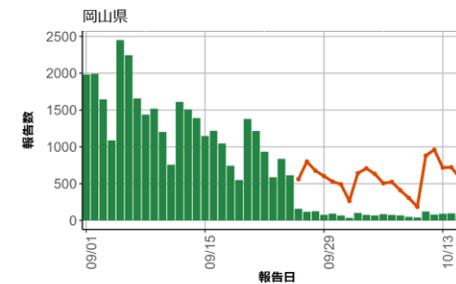
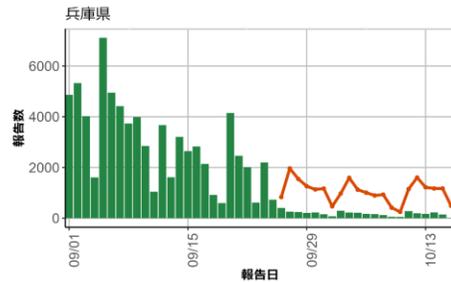
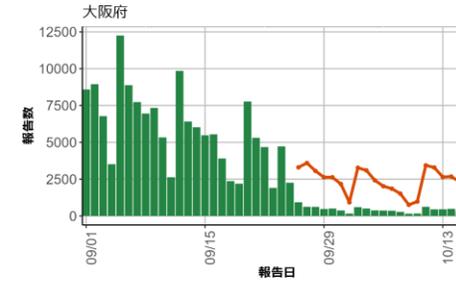
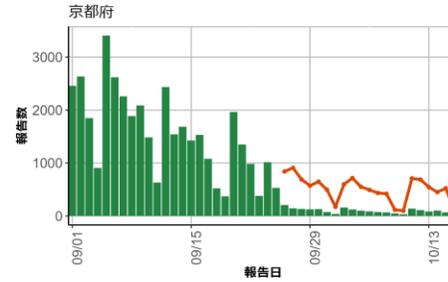
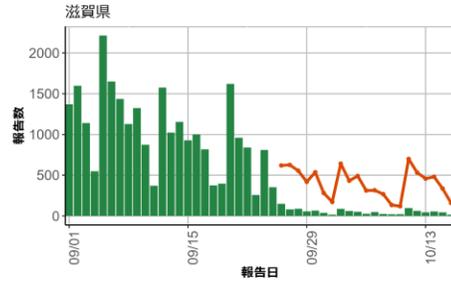
都道府県別の9月26日以降の全数把握数（オレンジ）と9月1日からの全数報告数の比較



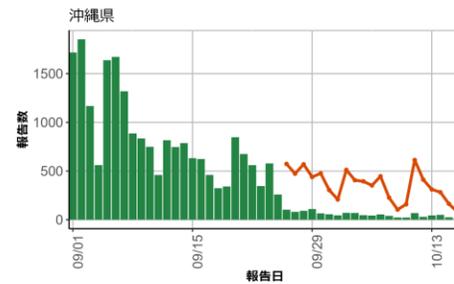
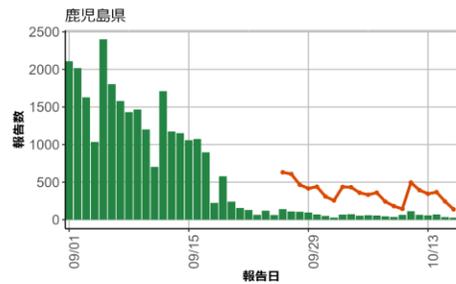
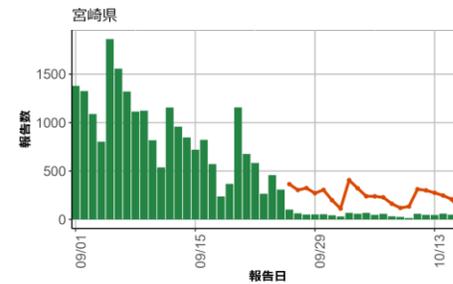
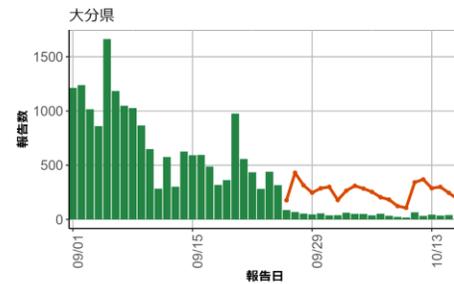
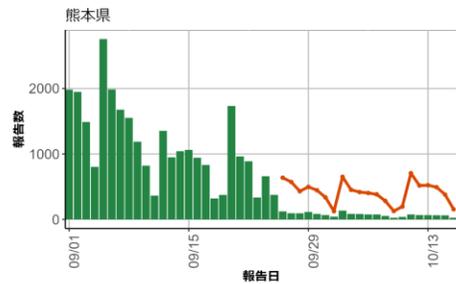
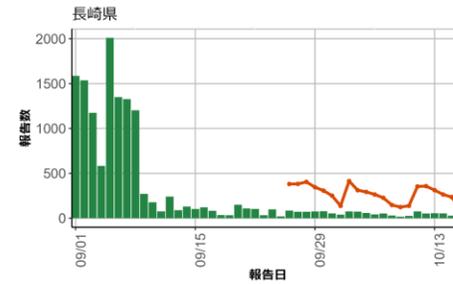
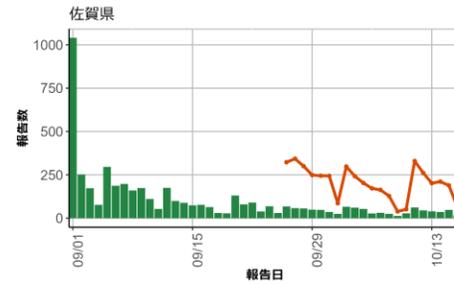
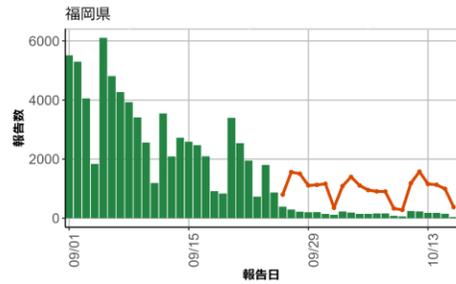
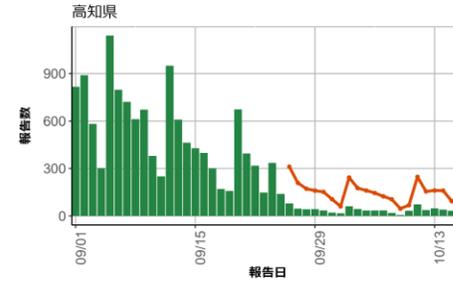
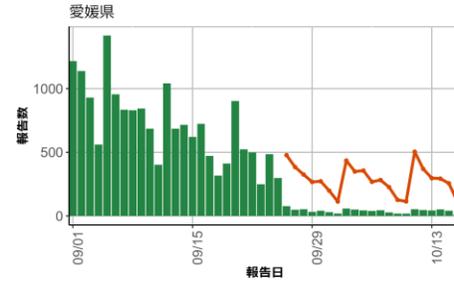
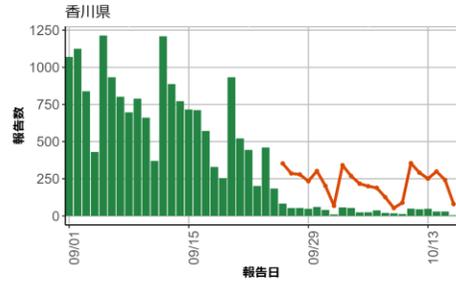
都道府県別の9月26日以降の全数把握数（オレンジ）と9月1日からの全数報告数の比較



都道府県別の9月26日以降の全数把握数（オレンジ）と9月1日からの全数報告数の比較



都道府県別の9月26日以降の全数把握数（オレンジ）と9月1日からの全数報告数の比較



学校欠席者の状況について：10月17日時点

方法：学校等欠席者・感染症情報システムから加入施設のデータを抽出し、登録児童数ごとの欠席者を日毎にグラフ化した。

新型コロナウイルス感染症の関連欠席として、①発熱等による欠席、②家族等のかぜ症状による欠席、③濃厚接触者、④新型コロナウイルス感染症、⑤教育委員会などによる指示、⑥陽性者との接触があり新型コロナウイルス感染症が疑われるの6つが収集されている。これらの欠席はいずれも「出席停止扱い」である。東京都、愛知県、大阪府の2021年7月1日から2022年10月17日までの登録児童あたりの欠席率を施設ごとにプロットした。また施設ごとの④新型コロナウイルス感染症での欠席率を週ごと都道府県ごとにプロットした。

評価：

- 東京都、愛知県、大阪府では直近1週間で全ての施設群で新型コロナウイルス感染症の関連欠席者が報告されているが、新型コロナウイルス感染症による欠席者が報告されない施設群も観察されており漸減傾向であると考えられる。
- 接触者等の集計は、流行に対する不安による欠席などを含んでいるために過大評価されている可能性がある。
- 全国的に新型コロナウイルス感染症による欠席率が横ばい～漸減傾向にあるが、複数の都道府県で高い欠席率が特に小学校で報告された。中学校でも高い欠席率が観察されているが、小学校と比較すると低いレベルと考えられる。施設間とともに都道府県別にもばらつきがみられる。
- 流行のトレンドにはシステム加入校数の大小や報告遅れが影響している可能性に留意する必要がある。

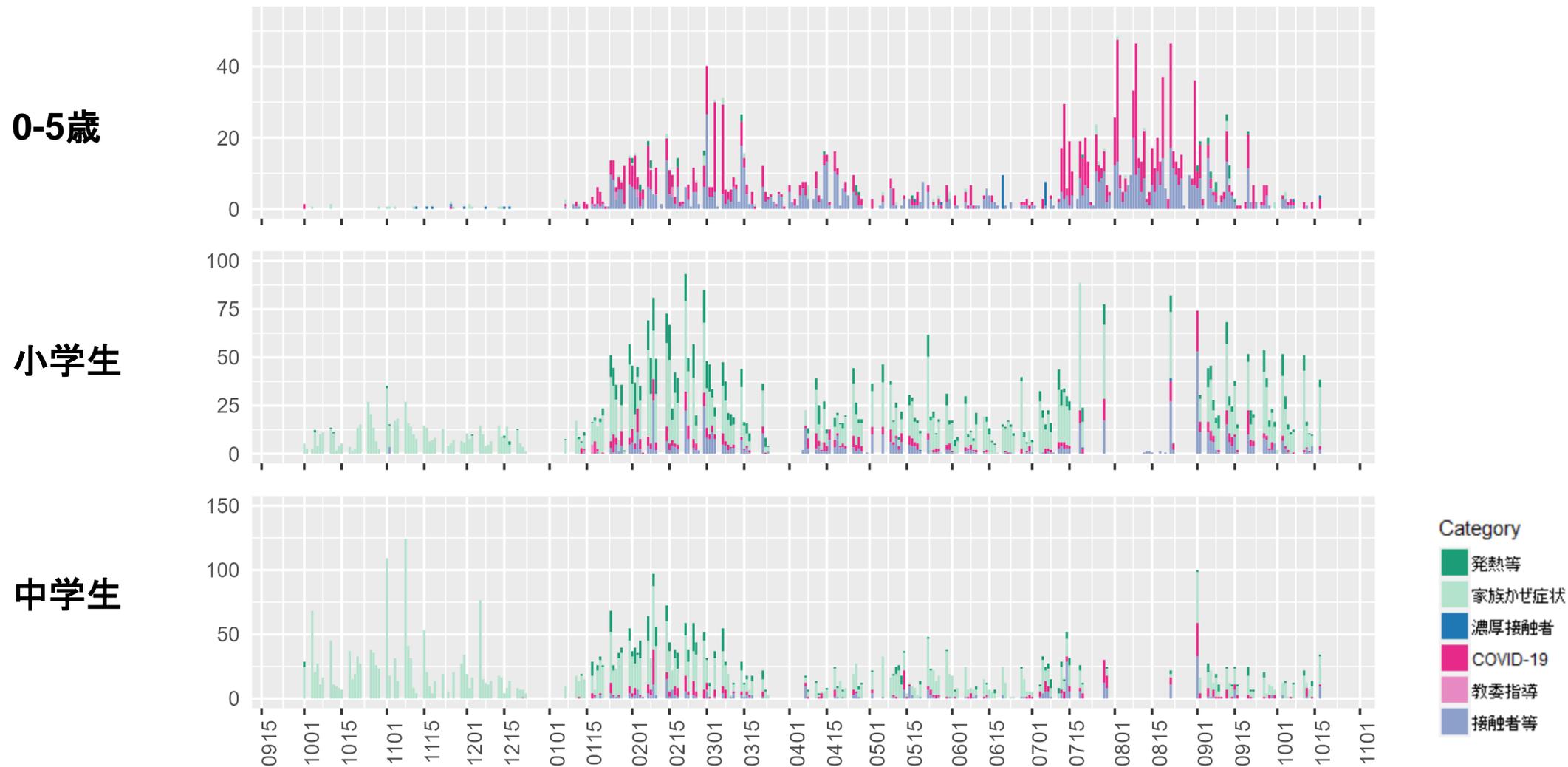
学校等欠席者・感染症情報システム:10月17日時点

東京都における新型コロナウイルス感染症関連欠席者(登録児童1万人あたり欠席率)



学校等欠席者・感染症情報システム:10月17日時点

愛知県における新型コロナウイルス感染症関連欠席者(登録児童1万人あたり欠席率)

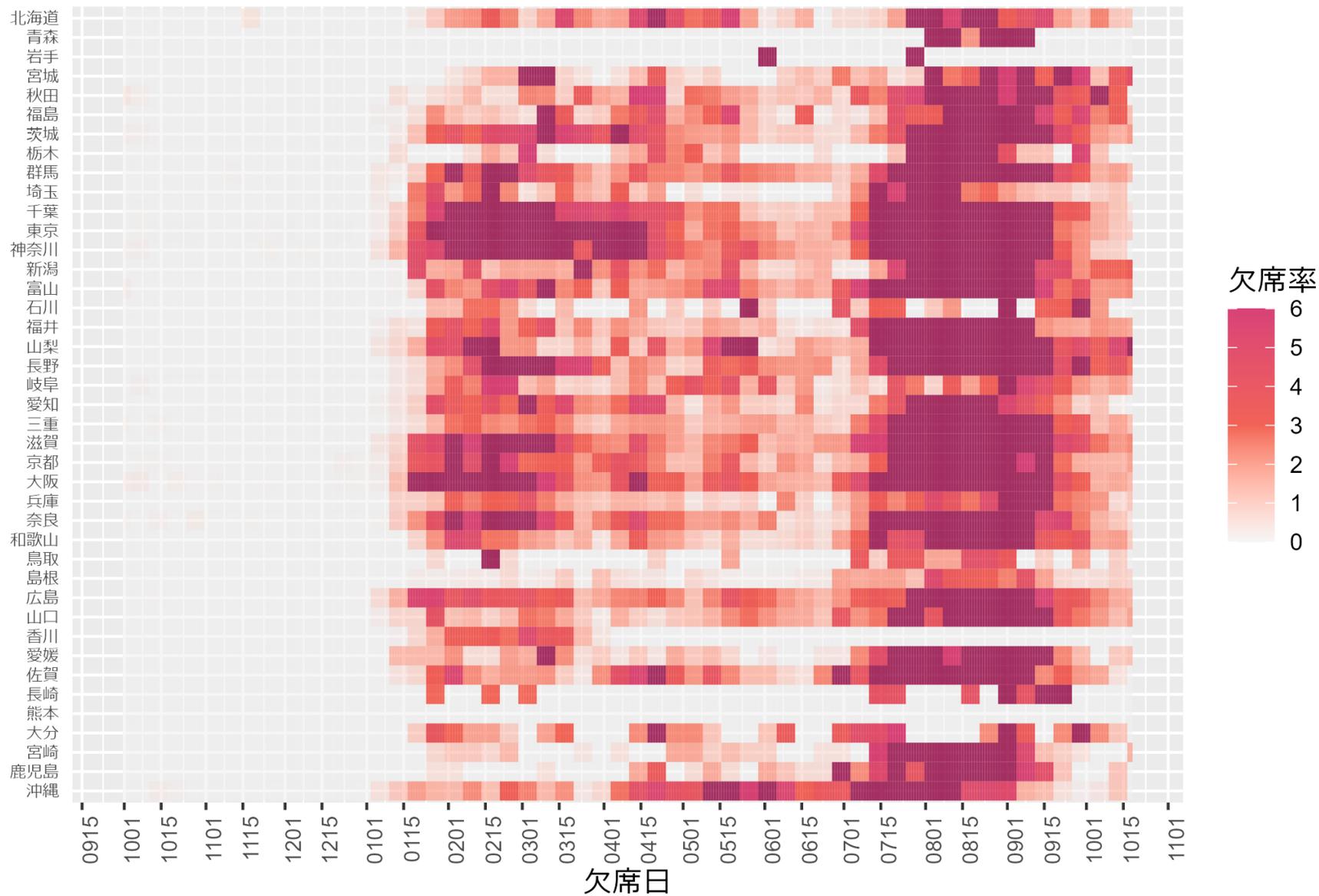


学校等欠席者・感染症情報システム:10月17日時点

大阪府における新型コロナウイルス感染症関連欠席者(登録児童1万人あたり欠席率)



0-5歳児における新型コロナウイルス感染症による欠席率（登録児童1万人あたり、都道府県別）



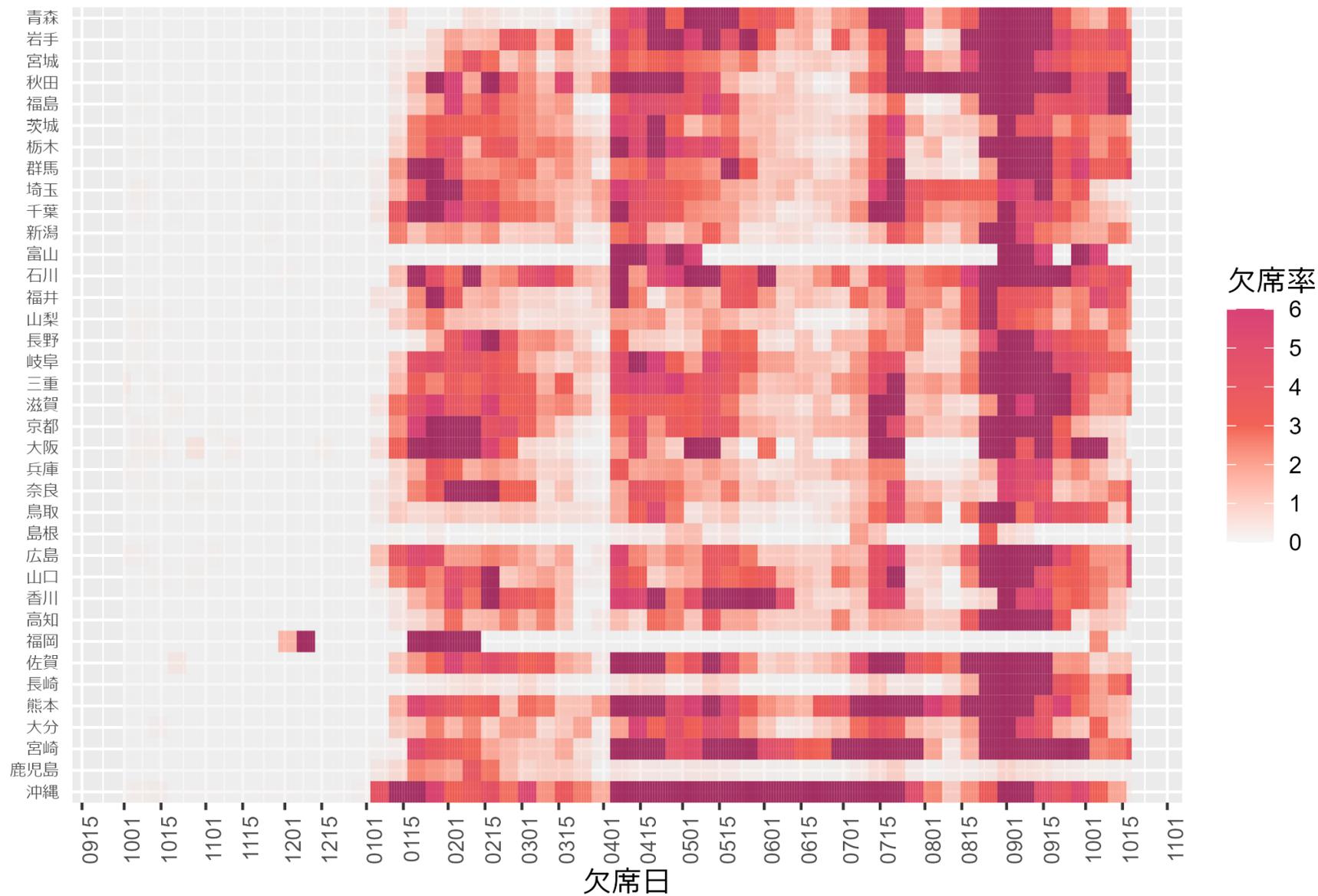
小学生における新型コロナウイルス感染症による欠席率（登録児童1万人あたり、都道府県別）



中学生における新型コロナウイルス感染症による欠席率（登録児童1万人あたり、都道府県別）



高校生における新型コロナウイルス感染症による欠席率（登録児童1万人あたり、都道府県別）



我が国の全ての死因を含む超過死亡数（2017-2022年の7月比較）【暫定値】

○ 超過死亡数:何らかの原因により、総死亡数がどの程度増加したかを示す指標*。

* (算出方法) 超過死亡数 = 実際の死亡数 - 予測死亡数の点推定値、もしくは予測死亡数の予測区間の上限値

○ 右表のハイライトの都道府県は、2022年7月の超過死亡数*が、過去5年間の同月よりも多い場合を示す。

* 観測死亡数が95%片側予測区間(上限値)を超えた数。

- 詳細および最新情報については「日本の超過および過少死亡数ダッシュボード」を参照のこと
<https://exdeaths-japan.org/>
- 「新型コロナウイルス感染症等の感染症サーベイランス体制の抜本的拡充に向けた人材育成と感染症疫学的手法の開発研究」(厚生労働科学研究令和3年度)分担研究「COVID-19等の影響による超過死亡の評価」

都道府県	2022	2021	2020	2019	2018	2017	都道府県	2022	2021	2020	2019	2018	2017
1 北海道	0-61	152-396	0-0	0-28	2-73	29-203	25 滋賀県	0-45	0-16	0-0	0-0	25-62	0-38
2 青森県	17-74	3-80	0-0	0-18	0-23	0-13	26 京都府	1-130	0-27	0-60	0-43	91-204	0-40
3 岩手県	0-44	9-87	0-0	0-60	0-31	0-27	27 大阪府	52-194	0-268	0-0	0-82	124-376	0-93
4 宮城県	0-19	0-50	0-7	9-90	0-34	0-56	28 兵庫県	0-165	41-180	0-0	0-0	0-217	0-37
5 秋田県	0-3	0-21	17-47	0-28	0-14	0-18	29 奈良県	0-32	10-59	0-5	0-11	15-75	0-0
6 山形県	0-41	17-101	0-9	0-28	0-31	0-28	30 和歌山県	21-99	0-2	0-0	0-9	0-29	0-37
7 福島県	9-70	38-202	0-16	0-84	0-38	6-90	31 鳥取県	0-36	0-22	0-0	0-12	0-17	0-10
8 茨城県	18-126	0-89	0-5	0-5	0-0	0-86	32 島根県	18-62	0-33	0-10	8-44	0-14	0-9
9 栃木県	0-91	12-135	0-3	0-0	0-16	0-0	33 岡山県	0-40	0-56	0-6	0-28	63-138	0-51
10 群馬県	25-133	7-128	0-0	0-15	2-83	0-16	34 広島県	0-85	15-109	0-13	0-21	90-235	0-40
11 埼玉県	0-118	55-275	0-10	0-0	48-250	0-163	35 山口県	0-47	0-49	0-0	0-20	0-31	0-10
12 千葉県	0-127	0-200	0-16	0-68	0-58	0-52	36 徳島県	0-18	8-64	0-0	0-16	3-50	0-2
13 東京都	0-170	1-325	0-0	0-0	146-454	0-114	37 香川県	5-73	6-46	0-3	0-15	0-17	0-36
14 神奈川県	0-244	42-268	0-15	0-0	0-140	0-57	38 愛媛県	0-56	1-69	0-6	0-18	29-95	0-31
15 新潟県	13-131	0-104	0-0	0-5	39-125	0-49	39 高知県	0-32	10-69	0-3	0-24	0-50	10-58
16 富山県	4-69	0-49	0-0	0-9	0-22	0-22	40 福岡県	92-302	0-120	0-6	0-2	0-37	20-208
17 石川県	0-22	33-117	0-8	0-29	0-23	0-12	41 佐賀県	10-57	0-20	0-0	0-9	0-33	0-18
18 福井県	0-21	0-6	0-19	0-19	1-23	0-0	42 長崎県	29-72	13-68	0-44	0-14	0-67	0-13
19 山梨県	0-20	0-25	0-8	0-10	0-12	0-22	43 熊本県	45-153	30-106	0-12	0-16	0-28	0-57
20 長野県	0-84	0-99	0-26	0-0	0-23	7-100	44 大分県	3-87	5-57	0-0	0-24	0-3	0-25
21 岐阜県	42-160	0-98	0-0	0-14	7-60	0-27	45 宮崎県	0-35	12-86	0-20	0-39	0-6	0-21
22 静岡県	29-158	0-67	0-0	10-119	4-130	0-60	46 鹿児島県	20-118	0-24	0-24	0-1	0-9	0-26
23 愛知県	0-215	0-126	0-0	0-3	196-382	0-9	47 沖縄県	89-200	22-105	0-6	14-103	0-16	0-41
24 三重県	4-84	18-94	0-0	0-3	7-78	0-41	48 日本	0-3488	581-4394	0-0	0-11	705-2484	0-1233
							** 日本	546-4423	560-4797	17-407	41-1186	892-3932	72-2166

* 疫学週に基づき、各年7月の第4週までを比較。
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/calendar.html>

** 従来の方法(全国の超過死亡数を、都道府県ごとの超過死亡数の積算として算出)。

我が国の全ての死因を含む超過死亡数（2017-2022年の1-7月累積比較）【暫定値】

○ 超過死亡数:何らかの原因により、総死亡数がどの程度増加したかを示す指標*。

* (算出方法) 超過死亡数 = 実際の死亡数 - 予測死亡数の点推定値、もしくは予測死亡数の予測区間の上限値

○ 右表のハイライトの都道府県は、2022年1-7月の累積の超過死亡数*が、過去5年間の同期間よりも多い場合を示す。

* 観測死亡数が95%片側予測区間(上限値)を超えた数。

- 詳細および最新情報については「日本の超過および過少死亡数ダッシュボード」を参照のこと
<https://exdeaths-japan.org/>
- 「新型コロナウイルス感染症等の感染症サーベイランス体制の抜本的拡充に向けた人材育成と感染症疫学的手法の開発研究」(厚生労働科学研究令和3年度)分担研究「COVID-19等の影響による超過死亡の評価」

都道府県	2022	2021	2020	2019	2018	2017	都道府県	2022	2021	2020	2019	2018	2017
1 北海道	77-1442	832-2305	0-113	255-984	104-941	29-740	25 滋賀県	106-576	31-443	0-60	6-119	84-342	53-375
2 青森県	31-493	7-299	0-40	58-432	34-312	72-411	26 京都府	630-1793	53-613	0-138	8-360	137-586	88-638
3 岩手県	77-596	9-228	0-75	12-287	11-297	16-318	27 大阪府	2519-4499	1570-3309	8-268	1-600	487-2194	270-1879
4 宮城県	71-690	40-440	0-45	22-383	32-343	0-395	28 兵庫県	1022-2329	974-2408	0-105	21-530	96-973	30-1000
5 秋田県	43-363	50-410	17-113	16-175	21-247	18-375	29 奈良県	240-765	26-359	16-123	7-172	54-340	8-379
6 山形県	28-381	30-380	0-54	7-230	53-388	45-313	30 和歌山県	178-732	19-170	0-70	0-90	56-341	36-344
7 福島県	61-850	77-676	0-44	0-300	22-360	20-452	31 鳥取県	87-382	24-231	0-45	2-111	13-110	20-183
8 茨城県	318-1400	0-364	0-88	7-466	73-552	93-715	32 島根県	68-424	10-229	0-94	8-124	8-216	32-214
9 栃木県	221-1074	66-612	13-134	0-182	2-201	117-648	33 岡山県	282-988	46-512	0-75	0-180	102-561	21-424
10 群馬県	111-855	86-765	32-138	47-431	45-420	74-555	34 広島県	251-1455	52-759	0-64	6-336	226-892	104-626
11 埼玉県	789-2528	273-1807	19-390	113-810	277-1410	78-1235	35 山口県	166-841	50-528	0-44	0-191	63-478	92-408
12 千葉県	1064-2761	43-1168	48-259	180-974	73-584	132-1295	36 徳島県	25-349	74-332	4-87	0-179	12-206	25-340
13 東京都	2471-5519	590-3493	29-317	226-1393	581-2502	249-2345	37 香川県	45-463	6-147	9-131	0-93	41-367	9-154
14 神奈川県	1546-3778	219-2118	0-112	93-822	153-1188	254-1812	38 愛媛県	102-555	60-579	0-55	0-231	110-393	20-364
15 新潟県	47-517	29-501	0-0	50-372	145-808	1-543	39 高知県	87-450	10-267	0-53	9-195	74-373	19-219
16 富山県	121-643	26-466	17-110	20-206	21-182	19-317	40 福岡県	831-2255	232-1238	0-72	0-308	98-840	265-1381
17 石川県	91-513	66-373	0-37	13-185	15-224	57-300	41 佐賀県	60-447	23-227	0-64	0-116	66-311	30-308
18 福井県	15-326	18-227	0-79	19-226	23-229	30-301	42 長崎県	89-561	118-518	0-106	0-127	45-509	44-417
19 山梨県	48-461	4-203	0-61	28-226	41-275	23-277	43 熊本県	305-1093	78-633	0-55	24-158	0-214	36-471
20 長野県	94-840	11-388	0-74	23-356	42-245	62-665	44 大分県	87-456	100-485	0-71	3-147	39-323	2-280
21 岐阜県	162-1056	65-664	0-48	21-313	24-303	15-471	45 宮崎県	118-626	39-400	0-124	0-97	23-269	0-177
22 静岡県	345-1339	1-522	0-91	15-453	98-984	165-1163	46 鹿児島県	288-1011	13-334	0-67	0-82	93-496	84-567
23 愛知県	1157-3142	277-1686	14-231	0-526	318-1450	120-1153	47 沖縄県	125-625	83-530	0-45	14-209	32-298	5-217
24 三重県	112-711	63-541	0-61	12-160	93-506	35-378	48 日本	18239-51051	7014-28994	0-1476	249-7188	4611-18773	2954-23081
							** 日本	16811-55953	6573-35887	226-4730	1346-15647	4260-26583	3017-28542

* 疫学週に基づき、各年7月の30週までを比較。
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/calendar.html>

** 従来の方法(全国の超過死亡数を、都道府県ごとの超過死亡数の積算として算出)。

我が国の全ての死因を含む過少死亡数（2017-2022年の7月比較）【暫定値】

○ 過少死亡数:何らかの原因により、総死亡数がどの程度減少したかを示す指標*。

* (算出方法) 過少死亡数 = 予測死亡数の点推定値、もしくは予測死亡数の予測区間の下限値 - 実際の死亡数

○ 右表のハイライトの都道府県は、2022年7月の過少死亡数*が、過去5年間の同月よりも多い場合を示す。

* 観測死亡数が95%片側予測区間(下限値)を下回った数。

- 詳細および最新情報については「日本の超過および過少死亡数ダッシュボード」を参照のこと
<https://exdeaths-japan.org/>
- 「新型コロナウイルス感染症等の感染症サーベイランス体制の抜本的拡充に向けた人材育成と感染症疫学的手法の開発研究」(厚生労働科学研究令和3年度)分担研究「COVID-19等の影響による超過死亡の評価」

	都道府県	2022	2021	2020	2019	2018	2017	都道府県	2022	2021	2020	2019	2018	2017	
1	北海道	0-75	0-0	0-175	0-119	0-84	0-0	25	滋賀県	0-17	0-19	17-84	0-39	0-9	0-13
2	青森県	0-11	0-1	0-57	0-50	0-35	0-16	26	京都府	0-21	0-4	7-63	0-51	25-64	0-0
3	岩手県	0-1	0-8	0-71	0-2	0-20	0-14	27	大阪府	0-86	0-0	0-248	0-75	0-0	0-70
4	宮城県	0-15	0-10	12-61	0-0	2-59	0-5	28	兵庫県	0-0	0-20	0-97	0-111	0-0	0-25
5	秋田県	0-22	0-17	0-6	0-1	0-46	0-17	29	奈良県	0-9	0-0	0-31	0-34	0-11	0-33
6	山形県	0-22	0-5	0-41	0-32	0-38	0-2	30	和歌山県	0-0	0-8	2-75	0-24	0-3	0-4
7	福島県	6-49	0-0	15-119	0-15	0-52	0-23	31	鳥取県	0-4	0-0	0-46	0-26	0-41	0-2
8	茨城県	0-11	0-1	0-91	0-61	0-56	0-0	32	島根県	0-16	0-0	0-15	0-10	0-35	0-14
9	栃木県	0-0	0-0	18-85	0-44	0-27	0-84	33	岡山県	0-7	0-10	0-82	0-11	0-19	0-17
10	群馬県	0-3	0-0	18-144	0-66	0-14	0-44	34	広島県	0-4	0-8	2-111	11-106	0-0	0-37
11	埼玉県	0-0	0-0	18-196	11-181	0-6	0-4	35	山口県	0-1	0-25	14-97	0-17	0-33	0-33
12	千葉県	0-22	0-0	0-120	0-76	0-30	0-34	36	徳島県	0-28	0-0	0-46	0-15	0-20	0-28
13	東京都	0-0	0-13	7-362	0-298	0-40	0-0	37	香川県	0-0	0-19	0-50	0-25	0-44	0-0
14	神奈川県	0-0	0-76	0-123	12-208	0-25	0-22	38	愛媛県	0-0	0-0	26-97	12-58	0-15	0-8
15	新潟県	0-0	0-23	10-132	0-25	0-39	0-3	39	高知県	0-13	0-1	7-45	0-8	0-0	0-19
16	富山県	0-0	0-6	6-77	0-9	0-11	0-20	40	福岡県	0-17	0-49	11-195	0-86	20-129	0-0
17	石川県	0-25	0-0	11-42	2-35	0-23	0-29	41	佐賀県	0-4	0-5	0-49	0-35	0-26	0-0
18	福井県	0-0	0-2	0-12	0-25	2-41	0-31	42	長崎県	0-10	0-0	0-16	0-37	0-0	0-19
19	山梨県	0-21	0-14	0-35	0-10	0-15	0-13	43	熊本県	0-0	0-4	0-39	0-8	0-19	0-1
20	長野県	0-17	0-0	0-34	0-77	0-37	0-0	44	大分県	0-0	0-0	12-87	0-16	0-24	0-11
21	岐阜県	0-0	0-8	15-159	0-38	2-37	0-43	45	宮崎県	0-5	0-0	0-30	0-23	5-51	0-22
22	静岡県	19-93	0-0	0-167	16-111	0-26	0-23	46	鹿児島県	0-0	0-43	5-88	0-52	0-44	0-24
23	愛知県	0-0	0-0	0-198	0-28	0-0	0-65	47	沖縄県	0-0	0-0	5-68	0-0	0-41	0-23
24	三重県	0-17	0-0	13-83	0-64	0-40	0-24	48	日本	0-0	0-0	267-3910	0-1338	0-15	0-0
								**	日本	25-646	0-399	251-4349	64-2442	56-1429	0-919

* 疫学週に基づき、各年7月の第4週までを比較。
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/calendar.html>

** 従来の方法(全国の過少死亡数を、都道府県ごとの過少死亡数の積算として算出)。

我が国の全ての死因を含む過少死亡数（2017-2022年の1-7月累積比較）【暫定値】

○ 過少死亡数:何らかの原因により、総死亡数がどの程度減少したかを示す指標*。

* (算出方法) 過少死亡数 = 予測死亡数の点推定値、もしくは予測死亡数の予測区間の下限値 - 実際の死亡数

○ 右表のハイライトの都道府県は、2022年1-7月の累積の過少死亡数*が、過去5年間の同期間よりも多い場合を示す。

* 観測死亡数が95%片側予測区間(下限値)を下回った数。

- 詳細および最新情報については「日本の超過および過少死亡数ダッシュボード」を参照のこと
<https://exdeaths-japan.org/>
- 「新型コロナウイルス感染症等の感染症サーベイランス体制の抜本的拡充に向けた人材育成と感染症疫学的手法の開発研究」(厚生労働科学研究令和3年度)分担研究「COVID-19等の影響による超過死亡の評価」

都道府県	2022	2021	2020	2019	2018	2017	都道府県	2022	2021	2020	2019	2018	2017
1 北海道	0-105	0-177	194-1387	0-490	5-362	0-248	25 滋賀県	0-37	0-116	178-677	16-281	0-135	1-117
2 青森県	0-129	0-95	76-562	6-172	0-111	0-85	26 京都府	0-57	0-186	40-670	4-364	25-226	0-84
3 岩手県	0-47	0-299	72-665	29-276	10-285	0-85	27 大阪府	0-312	0-236	447-2470	56-1089	0-125	0-150
4 宮城県	0-112	10-166	65-732	14-197	2-205	0-161	28 兵庫県	4-235	0-124	78-1184	32-666	0-451	0-271
5 秋田県	0-182	0-93	54-436	0-162	22-275	0-62	29 奈良県	0-26	0-59	14-447	0-262	0-212	10-108
6 山形県	0-87	15-192	57-465	4-145	7-150	2-141	30 和歌山県	0-51	13-259	108-518	1-263	0-97	0-80
7 福島県	6-83	0-80	55-794	85-428	66-456	0-146	31 鳥取県	0-55	2-99	55-391	0-166	59-303	0-76
8 茨城県	0-62	13-536	242-1138	45-352	0-173	11-251	32 島根県	2-103	8-184	22-267	15-209	1-149	1-122
9 栃木県	0-4	18-181	207-841	55-376	0-246	0-197	33 岡山県	0-66	0-152	119-689	51-418	0-128	0-220
10 群馬県	0-33	11-136	70-739	13-331	7-228	0-80	34 広島県	0-8	3-233	170-1261	28-487	0-134	4-149
11 埼玉県	0-51	0-64	302-1533	11-534	4-304	0-270	35 山口県	0-59	0-167	56-697	42-308	0-124	18-180
12 千葉県	0-48	0-122	197-1434	7-374	0-643	0-78	36 徳島県	0-120	16-126	38-402	14-227	4-214	7-110
13 東京都	0-16	0-137	589-3305	44-820	0-355	0-69	37 香川県	0-91	0-176	19-332	2-232	4-178	0-132
14 神奈川県	0-34	0-104	289-2239	12-723	0-445	0-174	38 愛媛県	47-168	10-116	55-537	25-330	0-215	0-95
15 新潟県	0-311	0-116	358-1263	17-231	0-163	9-151	39 高知県	1-105	26-134	40-405	13-185	35-202	0-112
16 富山県	0-18	7-99	80-497	4-220	4-190	0-86	40 福岡県	0-121	0-230	174-1557	15-598	20-390	0-48
17 石川県	0-40	1-126	12-337	32-318	3-168	0-117	41 佐賀県	0-37	7-195	4-316	22-227	4-134	0-48
18 福井県	0-63	0-60	65-339	11-231	14-208	0-102	42 長崎県	0-105	1-189	39-497	13-364	4-93	0-78
19 山梨県	0-22	0-133	44-349	5-179	0-81	18-167	43 熊本県	0-50	0-78	25-520	48-468	38-374	0-136
20 長野県	0-39	0-249	71-696	15-348	0-339	0-99	44 大分県	10-87	5-114	51-501	0-222	18-172	0-91
21 岐阜県	0-0	0-121	183-1034	0-316	45-369	0-83	45 宮崎県	0-57	1-66	10-332	12-359	5-161	0-176
22 静岡県	19-146	107-584	182-1233	36-638	0-179	0-96	46 鹿児島県	0-90	5-255	108-834	44-509	0-185	0-160
23 愛知県	0-44	16-421	170-2015	10-526	0-288	28-278	47 沖縄県	0-69	0-103	24-373	58-364	0-115	26-248
24 三重県	0-66	9-195	107-645	18-371	0-239	7-246	48 日本	0-0	0-770	8659-37160	349-8201	0-2937	0-132
							** 日本	89-3851	304-8083	5615-40555	984-17356	406-10979	142-6463

* 疫学週に基づき、各年7月の30週までを比較。
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/calendar.html>

** 従来の方法(全国の過少死亡数を、都道府県ごとの過少死亡数の積算として算出)。

【2022年7月(7月4日～7月31日)の分析結果】

- 福岡県等14県において、2022年7月中の全ての死因を含む超過死亡数が例年の同時期より多かった。
- 2022年1月から7月までの期間の全ての死因を含む全国の超過死亡数は、過去(2017～2021年)の同期間と比べて、最も大きい規模となっている。
- 2022年7月中の全ての死因を含む過少死亡数が例年の同時期より多い都道府県は、静岡県だけであった。
- 2022年1月から7月までの期間の全ての死因を含む過少死亡数は、過去(2017～2021年)の同期間と比べて、愛媛県を除き同程度であった。

全ての死因を含む全国の超過および過少死亡数(1-7月)

	2022年*	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年
超過死亡数(新方式)	18239-51051	7014-28994	0-1476	249-7188	4611-18773	2954-23081
超過死亡数(旧方式)	16811-55953	6573-35887	226-4730	1346-15647	4260-26583	3017-28542
過少死亡数(新方式)	0-0	0-770	8659-37160	349-8201	0-2937	0-132
過少死亡数(旧方式)	89-3851	304-8083	5615-40555	984-17356	406-10979	142-6463

超過死亡数「XX-YY」の解釈

- XX=予測死亡数の予測区間上限値と観測死亡数の差分
- YY=予測死亡数の点推定値と観測死亡数の差分
- この範囲内に実際の超過死亡数はあり得る。

過少死亡数「AA-BB」の解釈

- AA=予測死亡数の予測閾値下限と観測死亡数の差分
- BB=予測死亡数の点推定値と観測死亡数の差分
- この範囲内に実際の過少死亡数はあり得る。

* 2022/1/3-7/31の新型コロナウイルス死者数: 14,190

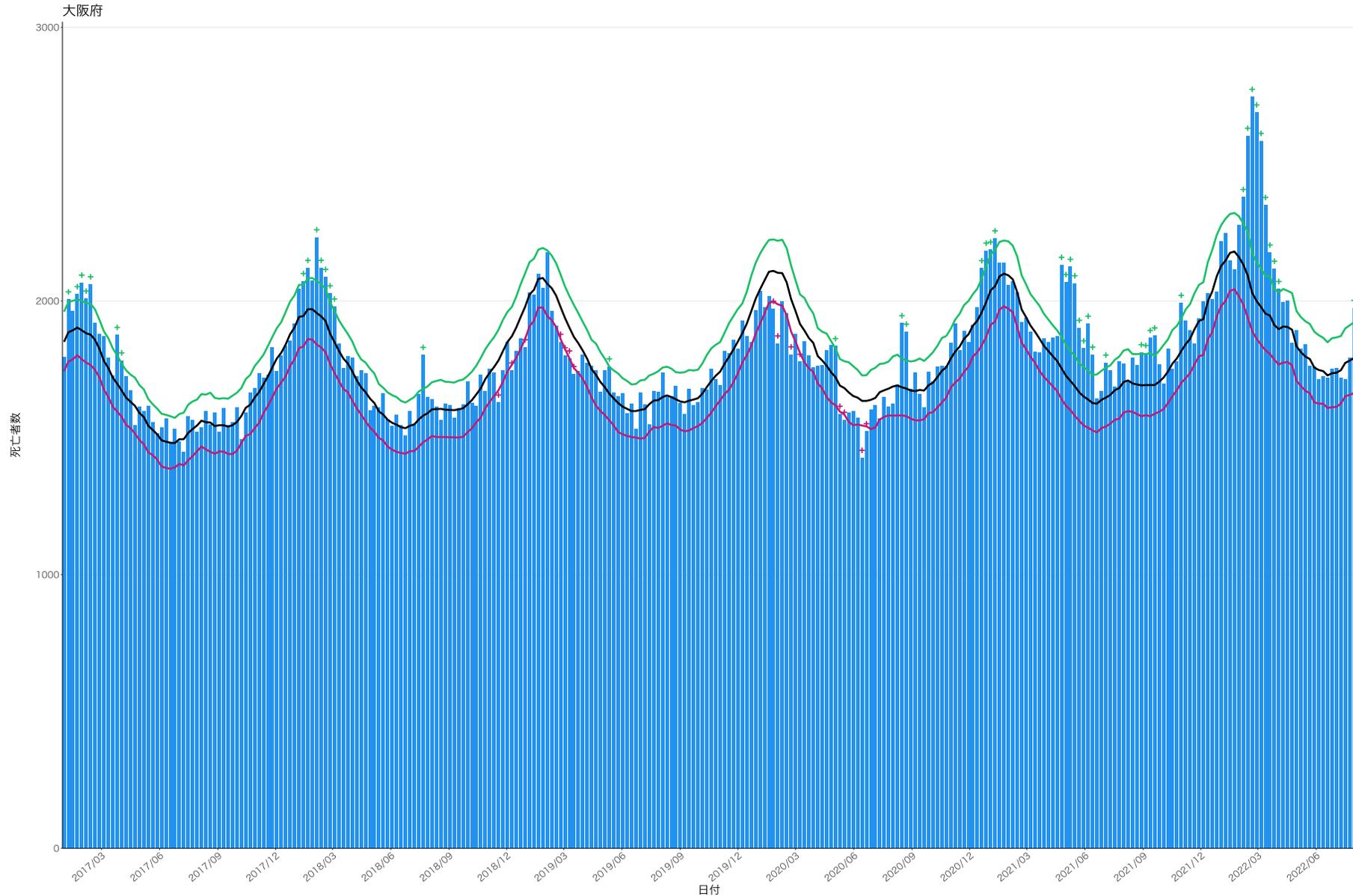
注)

- 2021年12月分の全死亡報告より、全国の超過および過少死亡数を、全国の毎週の死者数から直接算出した(新方式)。従来の方法(旧方式)では、全国の超過および過少死亡数を、都道府県ごとの超過および過少死亡数の積算として算出していた。
- 新・旧方式の違いは、旧方式は例えばある週でA県で超過、またB県で過少が認められた場合に、それぞれを超過と過少を分けて捉えることができる。一方で新方式は、それぞれのプラス(A県の超過)とマイナス(B県の過少)が打ち消し合い、日本全体では、その週では超過も過少もなかったと判断される(見えなくなる)。
- 日本全体における超過や過少の文脈では、新方式の方がより直接的に全国の超過と過少を評価できる。また、その他の先行研究でも日本を評価する際はこちらの方式が採用されており、比較可能性も高い。
- これまでの旧方式での報告(2020年は過少が多く、2021年から超過が認められる)と、整合性の点で違いはない。

大阪府

— 予測閾値上限
— 予測死亡数
— 予測閾値下限

2021年以降超過死亡数

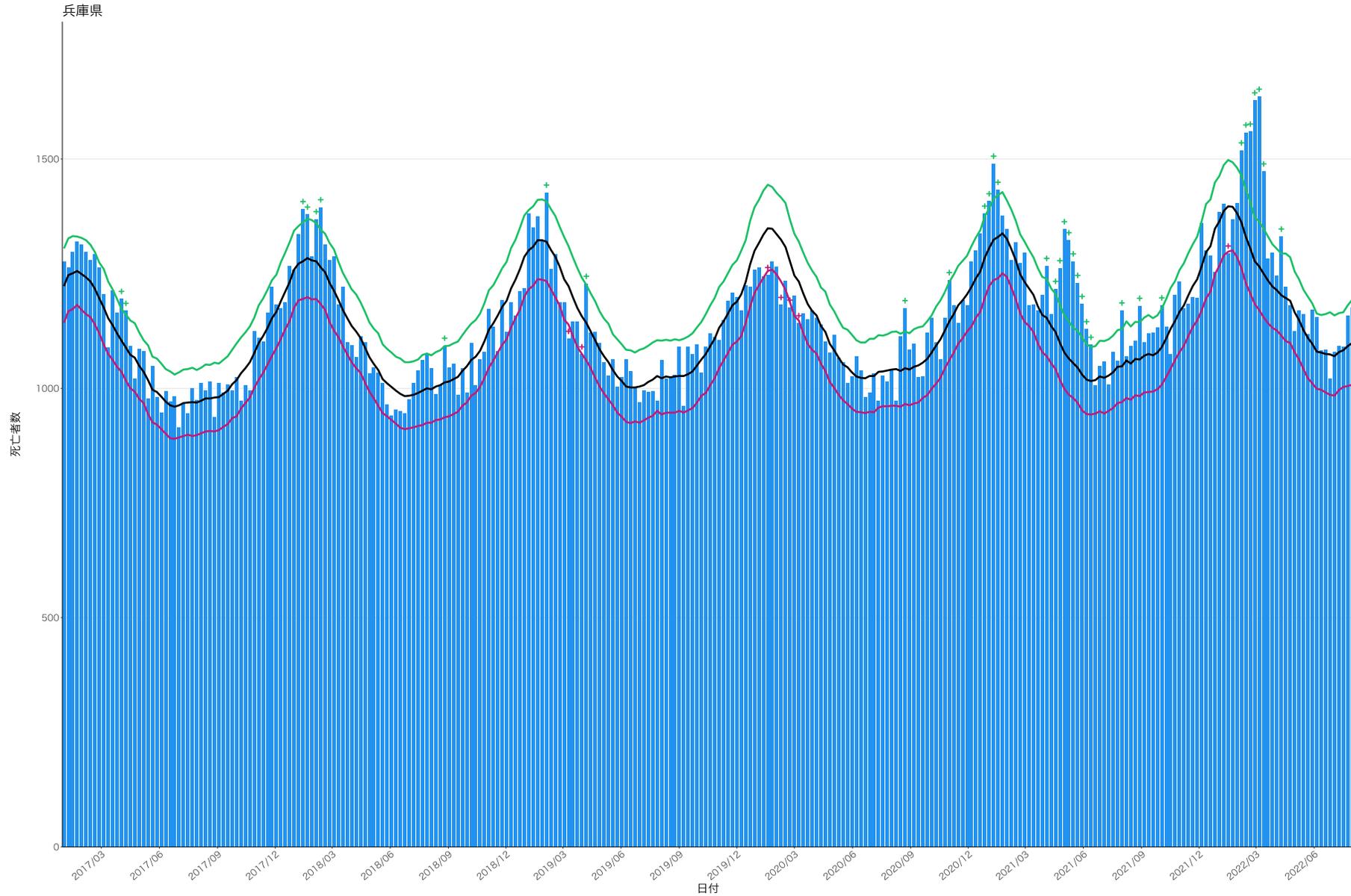


4/5	-	4/11	0-68
4/12	-	4/18	0-90
4/19	-	4/25	263-378
4/26	-	5/2	228-342
5/3	-	5/9	309-417
5/10	-	5/16	265-376
5/17	-	5/23	130-236
5/24	-	5/30	68-176
5/31	-	6/6	171-277
6/7	-	6/13	75-177
6/14	-	6/20	0-19
6/21	-	6/27	0-32
6/28	-	7/4	19-128
7/5	-	7/11	0-90
7/12	-	7/18	0-14
7/19	-	7/25	0-98
7/26	-	8/1	0-66
8/2	-	8/8	0-0
8/9	-	8/15	0-94
8/16	-	8/22	0-72
8/23	-	8/29	6-121
8/30	-	9/5	4-117
9/6	-	9/12	55-172
9/13	-	9/19	74-181
9/20	-	9/26	0-64
9/27	-	10/3	0-0
10/4	-	10/10	0-82
10/11	-	10/17	0-0
10/18	-	10/24	0-0
10/25	-	10/31	57-176
11/1	-	11/7	0-86
11/8	-	11/14	0-30
11/15	-	11/21	0-0
11/22	-	11/28	0-9
11/29	-	12/5	0-65
12/6	-	12/12	0-30
12/13	-	12/19	0-0
12/20	-	12/26	0-0
12/27	-	1/2	0-91
1/3	-	1/9	0-101
1/10	-	1/16	0-0
1/17	-	1/23	0-0
1/24	-	1/30	0-118
1/31	-	2/6	97-247
2/7	-	2/13	351-511
2/14	-	2/20	571-716
2/21	-	2/27	548-689
2/28	-	3/6	466-607
3/7	-	3/13	260-397
3/14	-	3/20	86-230
3/21	-	3/27	75-206
3/28	-	4/3	13-147
4/4	-	4/10	0-88
4/11	-	4/17	0-96
4/18	-	4/24	0-0
4/25	-	5/1	0-60
5/2	-	5/8	0-11
5/9	-	5/15	0-45
5/16	-	5/22	0-0
5/23	-	5/29	0-3
5/30	-	6/5	0-0
6/6	-	6/12	0-0
6/13	-	6/19	0-0
6/20	-	6/26	0-16
6/27	-	7/3	0-17
7/4	-	7/10	0-0
7/11	-	7/17	0-0
7/18	-	7/24	0-11
7/25	-	7/31	52-183

兵庫県

— 予測閾値上限
— 予測死亡数
— 予測閾値下限

2021年以降超過死亡数

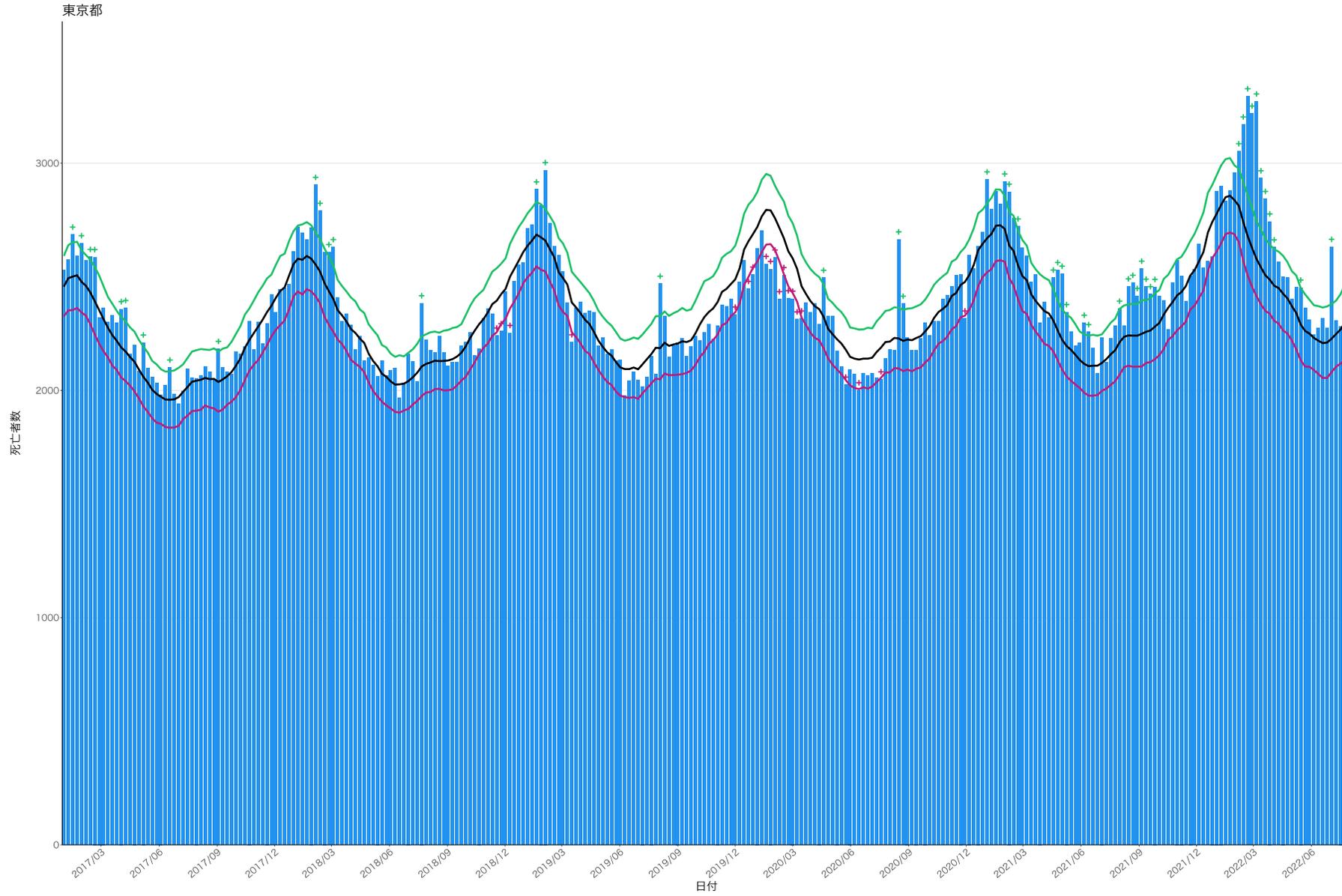


4/5	-	4/11	0-25
4/12	-	4/18	11-94
4/19	-	4/25	80-163
4/26	-	5/2	188-269
5/3	-	5/9	177-258
5/10	-	5/16	145-222
5/17	-	5/23	105-185
5/24	-	5/30	73-154
5/31	-	6/6	33-110
6/7	-	6/13	5-79
6/14	-	6/20	0-0
6/21	-	6/27	0-23
6/28	-	7/4	0-36
7/5	-	7/11	0-0
7/12	-	7/18	0-45
7/19	-	7/25	0-13
7/26	-	8/1	41-122
8/2	-	8/8	0-8
8/9	-	8/15	0-39
8/16	-	8/22	0-39
8/23	-	8/29	36-117
8/30	-	9/5	0-30
9/6	-	9/12	0-44
9/13	-	9/19	0-50
9/20	-	9/26	0-55
9/27	-	10/3	7-91
10/4	-	10/10	0-25
10/11	-	10/17	0-0
10/18	-	10/24	0-57
10/25	-	10/31	0-66
11/1	-	11/7	0-0
11/8	-	11/14	0-0
11/15	-	11/21	0-0
11/22	-	11/28	0-0
11/29	-	12/5	0-94
12/6	-	12/12	0-4
12/13	-	12/19	0-0
12/20	-	12/26	0-0
12/27	-	1/2	0-20
1/3	-	1/9	0-15
1/10	-	1/16	0-0
1/17	-	1/23	0-0
1/24	-	1/30	0-22
1/31	-	2/6	55-157
2/7	-	2/13	124-228
2/14	-	2/20	154-255
2/21	-	2/27	255-351
2/28	-	3/6	272-370
3/7	-	3/13	125-223
3/14	-	3/20	0-48
3/21	-	3/27	0-74
3/28	-	4/3	0-32
4/4	-	4/10	37-128
4/11	-	4/17	0-25
4/18	-	4/24	0-0
4/25	-	5/1	0-0
5/2	-	5/8	0-20
5/9	-	5/15	0-35
5/16	-	5/22	0-8
5/23	-	5/29	0-75
5/30	-	6/5	0-75
6/6	-	6/12	0-4
6/13	-	6/19	0-9
6/20	-	6/26	0-0
6/27	-	7/3	0-10
7/4	-	7/10	0-14
7/11	-	7/17	0-8
7/18	-	7/24	0-66
7/25	-	7/31	0-77

東京都

— 予測閾値上限
— 予測死亡数
— 予測閾値下限

2021年以降超過死亡数



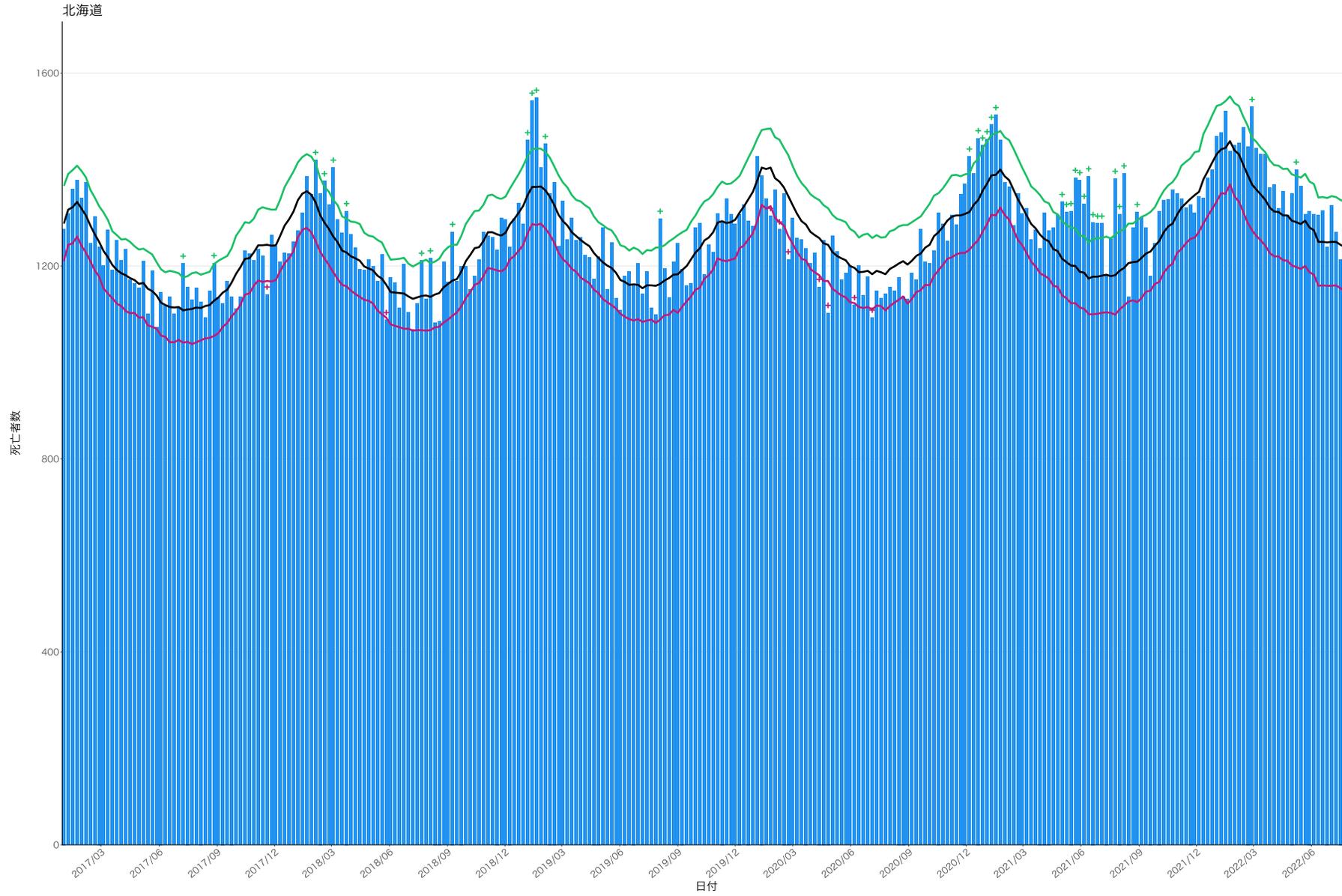
4/5	-	4/11	0-0
4/12	-	4/18	50-189
4/19	-	4/25	132-266
4/26	-	5/2	158-291
5/3	-	5/9	11-149
5/10	-	5/16	0-78
5/17	-	5/23	0-39
5/24	-	5/30	0-75
5/31	-	6/6	51-181
6/7	-	6/13	16-150
6/14	-	6/20	0-77
6/21	-	6/27	0-0
6/28	-	7/4	0-113
7/5	-	7/11	0-0
7/12	-	7/18	0-69
7/19	-	7/25	0-108
7/26	-	8/1	1-148
8/2	-	8/8	0-49
8/9	-	8/15	79-216
8/16	-	8/22	93-233
8/23	-	8/29	36-175
8/30	-	9/5	138-287
9/6	-	9/12	60-199
9/13	-	9/19	18-160
9/20	-	9/26	28-175
9/27	-	10/3	0-118
10/4	-	10/10	0-62
10/11	-	10/17	0-0
10/18	-	10/24	0-85
10/25	-	10/31	0-156
11/1	-	11/7	0-72
11/8	-	11/14	0-0
11/15	-	11/21	0-0
11/22	-	11/28	0-2
11/29	-	12/5	0-76
12/6	-	12/12	0-0
12/13	-	12/19	0-0
12/20	-	12/26	0-0
12/27	-	1/2	0-100
1/3	-	1/9	0-84
1/10	-	1/16	0-0
1/17	-	1/23	0-23
1/24	-	1/30	0-120
1/31	-	2/6	77-240
2/7	-	2/13	253-429
2/14	-	2/20	435-615
2/21	-	2/27	416-592
2/28	-	3/6	526-693
3/7	-	3/13	224-392
3/14	-	3/20	175-336
3/21	-	3/27	102-256
3/28	-	4/3	9-169
4/4	-	4/10	0-114
4/11	-	4/17	0-76
4/18	-	4/24	0-91
4/25	-	5/1	0-30
5/2	-	5/8	0-114
5/9	-	5/15	2-163
5/16	-	5/22	0-102
5/23	-	5/29	0-61
5/30	-	6/5	0-15
6/6	-	6/12	0-57
6/13	-	6/19	0-110
6/20	-	6/26	0-63
6/27	-	7/3	252-404
7/4	-	7/10	0-60
7/11	-	7/17	0-15
7/18	-	7/24	0-43
7/25	-	7/31	0-52

北海道

— 予測閾値上限
— 予測死亡数
— 予測閾値下限

2021年以降超過死亡数

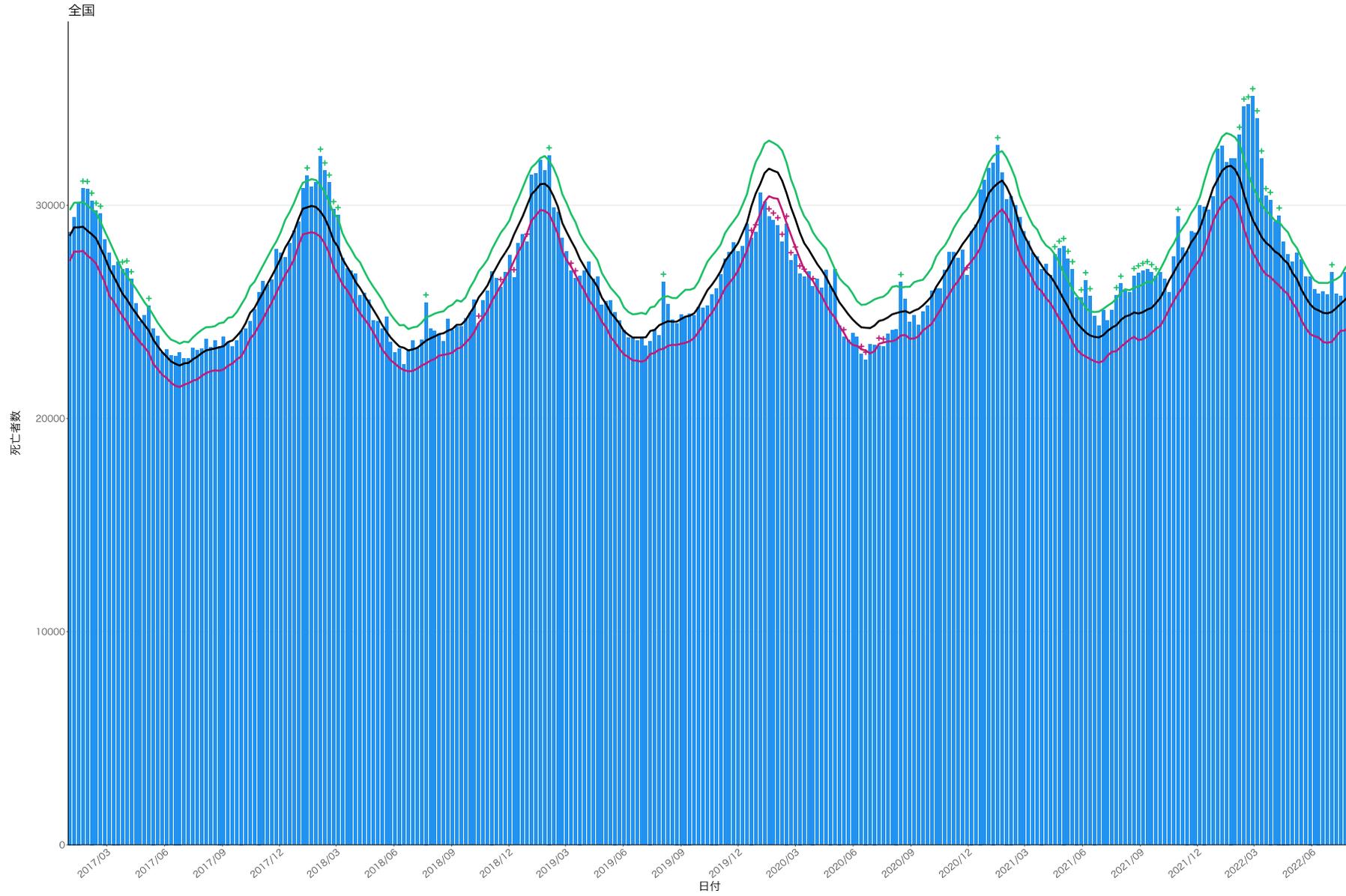
4/5	-	4/11	0-23
4/12	-	4/18	0-45
4/19	-	4/25	0-74
4/26	-	5/2	40-118
5/3	-	5/9	27-104
5/10	-	5/16	34-113
5/17	-	5/23	105-183
5/24	-	5/30	115-190
5/31	-	6/6	67-143
6/7	-	6/13	138-212
6/14	-	6/20	34-113
6/21	-	6/27	31-110
6/28	-	7/4	30-108
7/5	-	7/11	0-1
7/12	-	7/18	0-77
7/19	-	7/25	116-200
7/26	-	8/1	36-118
8/2	-	8/8	116-196
8/9	-	8/15	0-0
8/16	-	8/22	0-71
8/23	-	8/29	17-103
8/30	-	9/5	0-84
9/6	-	9/12	0-53
9/13	-	9/19	0-0
9/20	-	9/26	0-5
9/27	-	10/3	0-62
10/4	-	10/10	0-66
10/11	-	10/17	0-56
10/18	-	10/24	0-70
10/25	-	10/31	0-44
11/1	-	11/7	0-18
11/8	-	11/14	0-0
11/15	-	11/21	0-0
11/22	-	11/28	0-0
11/29	-	12/5	0-0
12/6	-	12/12	0-0
12/13	-	12/19	0-0
12/20	-	12/26	0-0
12/27	-	1/2	0-37
1/3	-	1/9	0-34
1/10	-	1/16	0-76
1/17	-	1/23	0-0
1/24	-	1/30	0-10
1/31	-	2/6	0-23
2/7	-	2/13	0-77
2/14	-	2/20	0-59
2/21	-	2/27	64-161
2/28	-	3/6	0-86
3/7	-	3/13	0-84
3/14	-	3/20	0-95
3/21	-	3/27	0-42
3/28	-	4/3	0-56
4/4	-	4/10	0-7
4/11	-	4/17	0-50
4/18	-	4/24	0-0
4/25	-	5/1	0-57
5/2	-	5/8	13-109
5/9	-	5/15	0-79
5/16	-	5/22	0-13
5/23	-	5/29	0-34
5/30	-	6/5	0-33
6/6	-	6/12	0-56
6/13	-	6/19	0-65
6/20	-	6/26	0-0
6/27	-	7/3	0-75
7/4	-	7/10	0-20
7/11	-	7/17	0-0
7/18	-	7/24	0-41
7/25	-	7/31	0-0



全国

— 予測閾値上限
— 予測死亡数
— 予測閾値下限

2021年以降超過死亡数



4/5	-	4/11	0-31
4/12	-	4/18	14-1341
4/19	-	4/25	628-1971
4/26	-	5/2	1264-2504
5/3	-	5/9	1017-2254
5/10	-	5/16	968-2208
5/17	-	5/23	0-1216
5/24	-	5/30	178-1434
5/31	-	6/6	1292-2448
6/7	-	6/13	717-1841
6/14	-	6/20	0-989
6/21	-	6/27	0-551
6/28	-	7/4	0-1167
7/5	-	7/11	0-477
7/12	-	7/18	0-804
7/19	-	7/25	167-1411
7/26	-	8/1	414-1702
8/2	-	8/8	0-1208
8/9	-	8/15	0-1057
8/16	-	8/22	545-1710
8/23	-	8/29	618-1889
8/30	-	9/5	643-1939
9/6	-	9/12	581-1892
9/13	-	9/19	481-1677
9/20	-	9/26	20-1254
9/27	-	10/3	0-1195
10/4	-	10/10	0-505
10/11	-	10/17	0-0
10/18	-	10/24	0-745
10/25	-	10/31	846-2244
11/1	-	11/7	0-500
11/8	-	11/14	0-18
11/15	-	11/21	0-523
11/22	-	11/28	0-177
11/29	-	12/5	0-1078
12/6	-	12/12	0-394
12/13	-	12/19	0-0
12/20	-	12/26	0-0
12/27	-	1/2	0-1426
1/3	-	1/9	0-1176
1/10	-	1/16	0-216
1/17	-	1/23	0-348
1/24	-	1/30	0-525
1/31	-	2/6	433-2049
2/7	-	2/13	2439-4105
2/14	-	2/20	3254-4866
2/21	-	2/27	4227-5800
2/28	-	3/6	3621-5153
3/7	-	3/13	2159-3678
3/14	-	3/20	666-2188
3/21	-	3/27	710-2180
3/28	-	4/3	0-1398
4/4	-	4/10	316-1819
4/11	-	4/17	0-844
4/18	-	4/24	0-449
4/25	-	5/1	0-503
5/2	-	5/8	0-1210
5/9	-	5/15	0-1375
5/16	-	5/22	0-942
5/23	-	5/29	0-1298
5/30	-	6/5	0-909
6/6	-	6/12	0-795
6/13	-	6/19	0-1002
6/20	-	6/26	0-880
6/27	-	7/3	414-1855
7/4	-	7/10	0-670
7/11	-	7/17	0-345
7/18	-	7/24	0-1280
7/25	-	7/31	0-1193

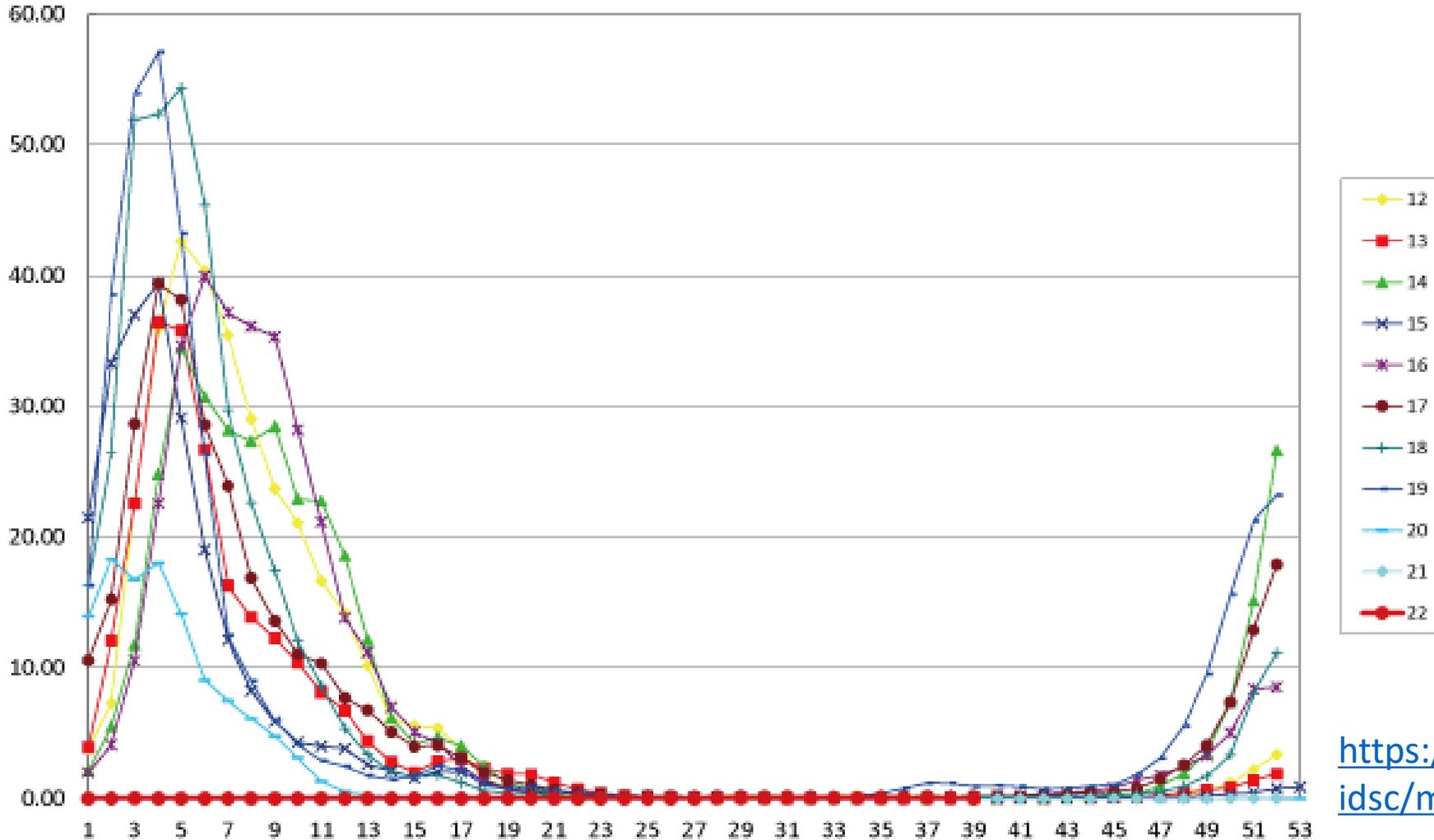
直近（2022年第40週：10/3-10/9）のインフルエンザ動向

サーベイランス指標（情報源）	レベル*	トレンド*	コメント
定点当たりのインフルエンザ受診患者報告数 （NESID、約5000定点）	低 （0.01）	横ばい	31週0.03、32週0.02、33週0.03、34週0.03、 35週0.03、36週0.03、37週0.02、38週0.02、 39週0.01、40週0.01（昨年同週0.00）
全国の医療機関を1週間に受診した推計患者数 （NESID、推計）	-	-	-
急性脳炎サーベイランスにおけるインフルエンザ脳症 報告数（NESID、全数）	低	横ばい	8週にB型1例報告以降、39週まで報告なし
基幹定点からのインフルエンザ入院患者報告数 （NESID、約500定点）	低	横ばい	31週5例、32週2例、33週1例、34週5例、 35週4例、36週0例、37週0例、38週0例、 39週0例、40週0例（昨年同週3例）
病原体定点からのインフルエンザウイルス分離・検出 報告数（NESID、約500の病原体定点）	低	横ばい	10月17日現在、25週以降A(H3)多数、A(H1)2例 （データは毎日自動更新）
インフルエンザ様疾患発生報告数（全国の保育所・幼 稚園、小学校、中学校、高等学校におけるインフルエ ンザ様症状の患者による学校欠席者数）	低 （休校0、学年閉鎖0、 学級閉鎖1）	微減	集計開始した36週以降、休校・学年閉鎖は0、 学級閉鎖7
国立病院機構におけるインフルエンザ全国感染動向 （全国140の国立病院機構各病院による隔週インフル エンザ迅速抗原検査件数、陽性数） （検査は、診察医師の判断による）	低 （9/1-15:検査数1413、 陽性数3（A2例/B1例）、陽 性率0.2%）	微減 （更新なし）	7/1-15：検査数887、陽性数4（A4例、0.5%） 7/16-31：検査数1107、陽性数0（0%） 8/1-15：検査数1276、陽性数7（A6例、0.5%） 8/16-31：検査数1404、陽性数8（A8例、0.6%）
MLインフルエンザ流行前線情報データベース （主に小児科の有志医師による自主的な インフルエンザ患者報告数〔迅速診断検査〕）	低 （新規：0例）	微減	10月17日現在、8/22にA型1例、8/31にA型1例、 9/2にA型1例、9/21にA型1例、9/26にA型1例、 10/7にA型1例（データは毎日自動更新）

* 「トレンド（傾向）＝「増加しているのか、減少しているのか、横ばいなのか」、レベル（水準）＝「多いのか、少ないのか」
NESID：感染症発生動向調査

サーベイランス指標（情報源）	URL
定点当たりのインフルエンザ受診患者報告数 （ NESID 、約5000定点）	https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html
全国の医療機関を1週間に受診した推計患者数 （ NESID 、推計）	https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html
基幹定点からのインフルエンザ入院患者報告数 （ NESID 、約500定点）	https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html
急性脳炎サーベイランスにおけるインフルエンザ脳症報告数（ NESID 、全数）	https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html
病原体定点からのインフルエンザウイルス分離・検出報告数（ NESID 、約500の病原体定点）	https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html
インフルエンザ様疾患発生報告数（全国の保育所・幼稚園、小学校、中学校、高等学校におけるインフルエンザ様症状の患者による学校欠席者数）	https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-flulike.html https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou01/houdou_00009.html
国立病院機構におけるインフルエンザ全国感染動向（全国140の国立病院機構各病院による隔週インフルエンザ迅速抗原検査件数、陽性数）	https://nho.hosp.go.jp/cnt1-1_0000202204.html
MLインフルエンザ流行前線情報データベース（主に小児科の有志医師による自主的なインフルエンザ患者報告数〔迅速診断検査〕）	https://ml-flu.children.jp/

インフルエンザ：定点当たり報告数（10/17更新；39週まで）



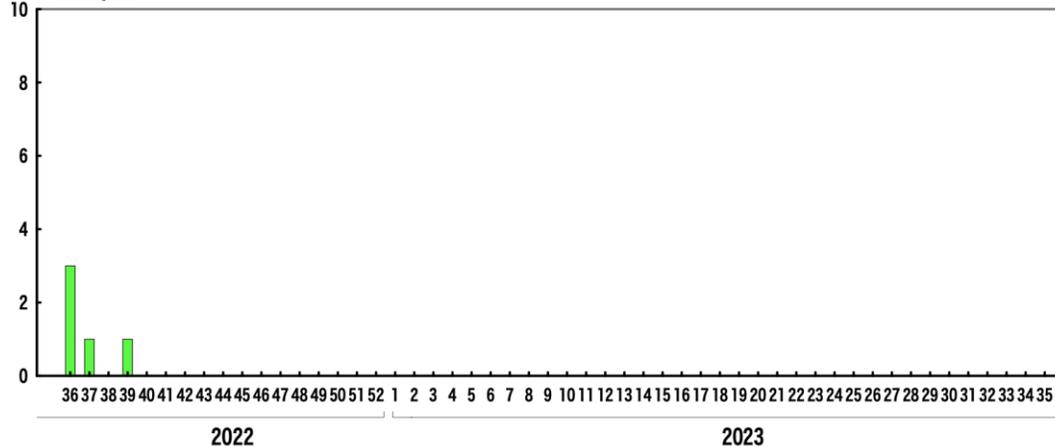
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-m/813-idsc/map/130-flu-10year.html>

インフルエンザ分離・検出報告数

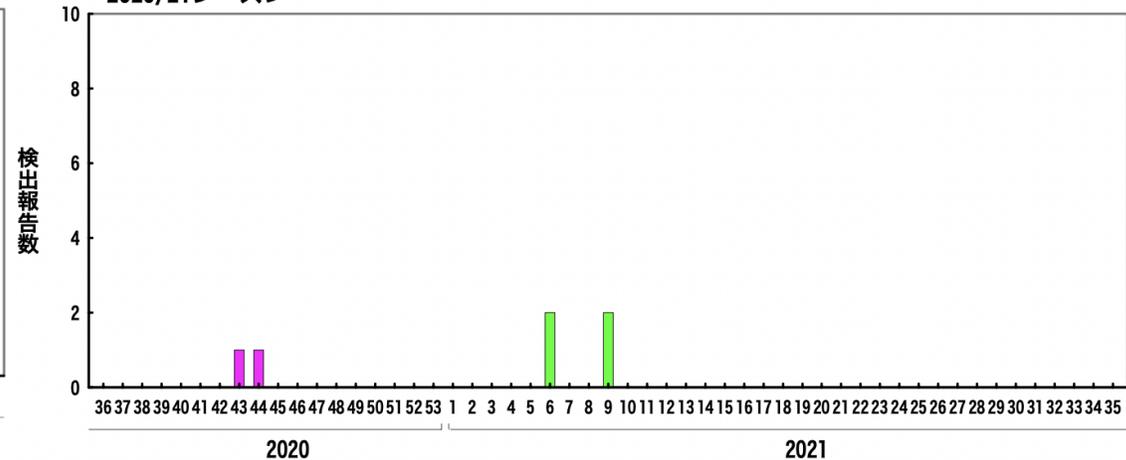
2022年10月18日作成

各都道府県市の地方衛生研究所等からの分離/検出報告を図に示した

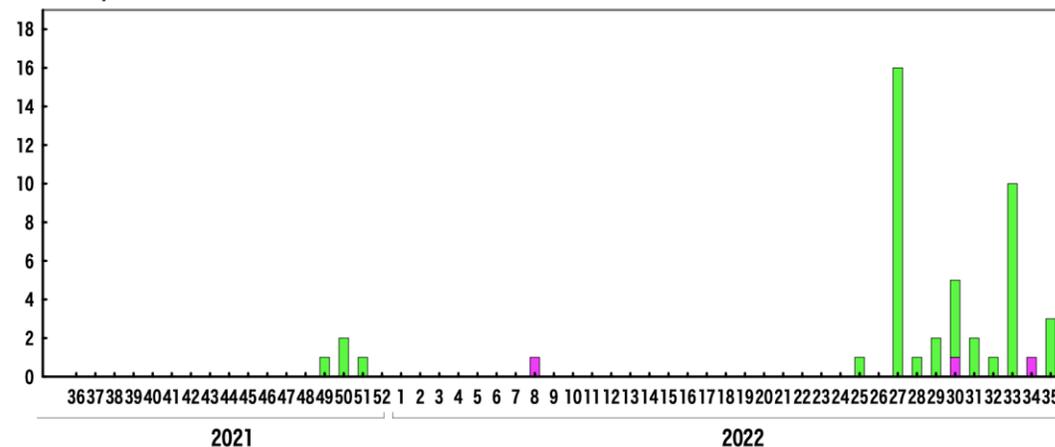
2022/23シーズン



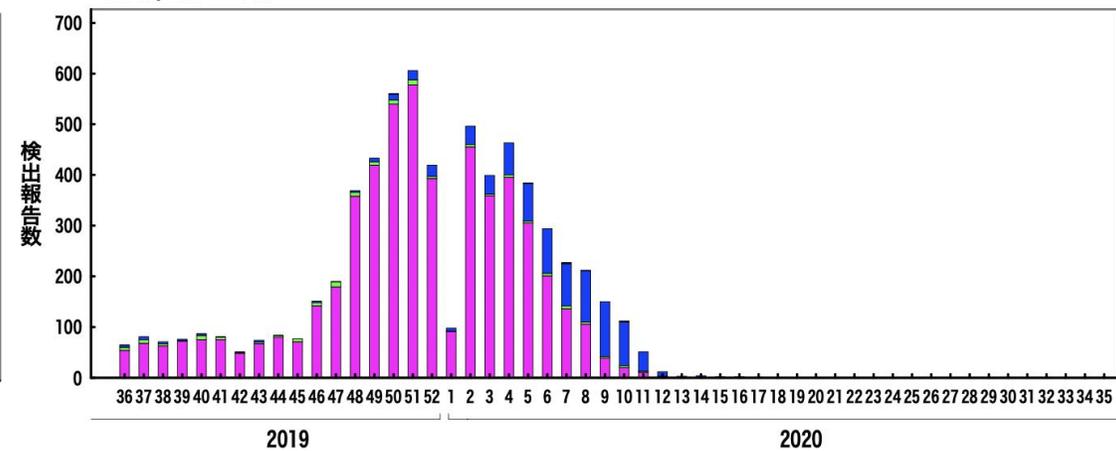
2020/21シーズン



2021/22シーズン



2019/20シーズン



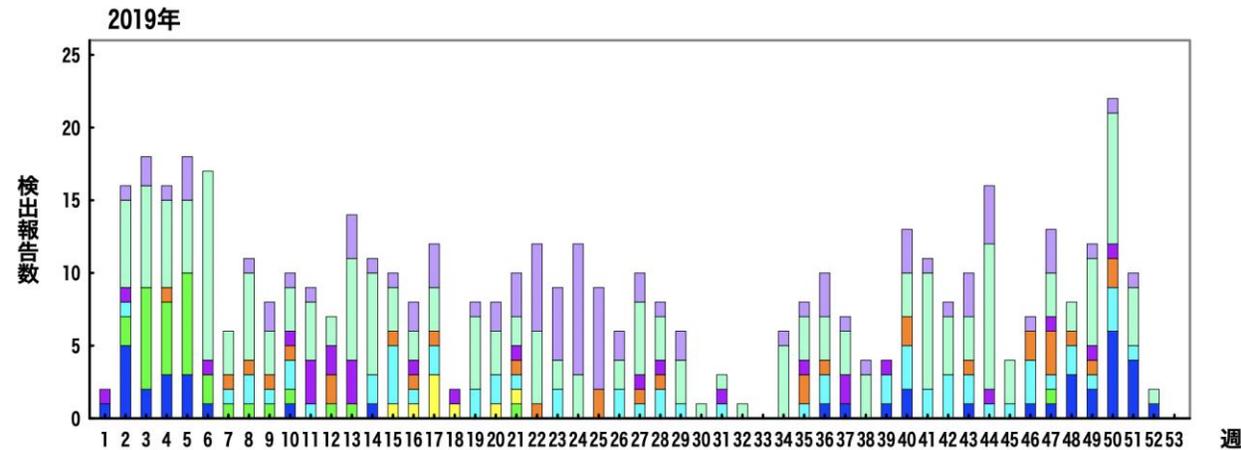
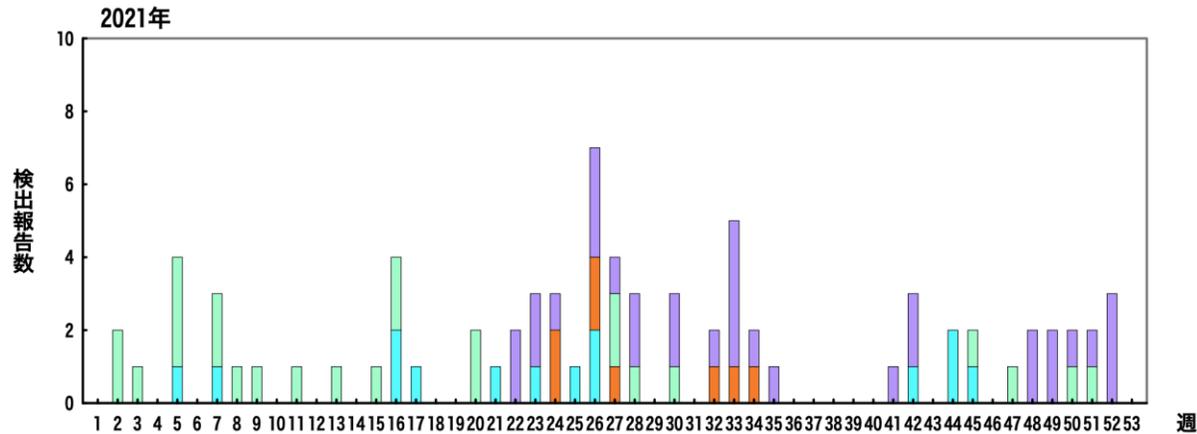
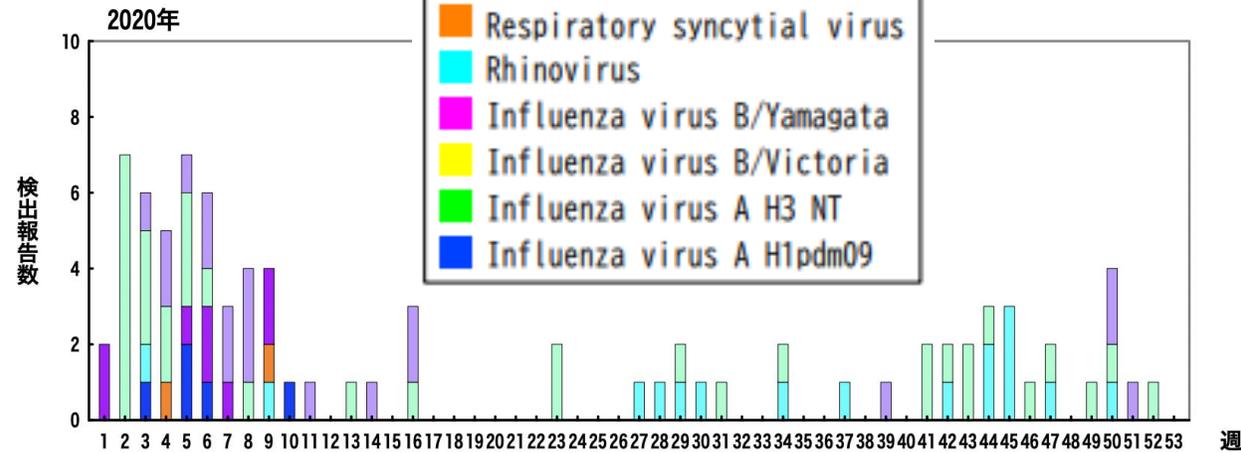
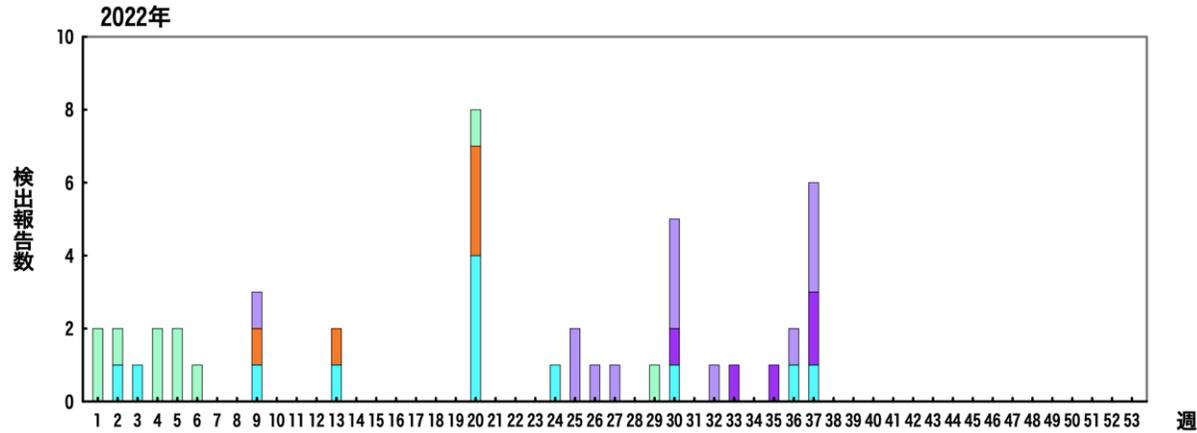
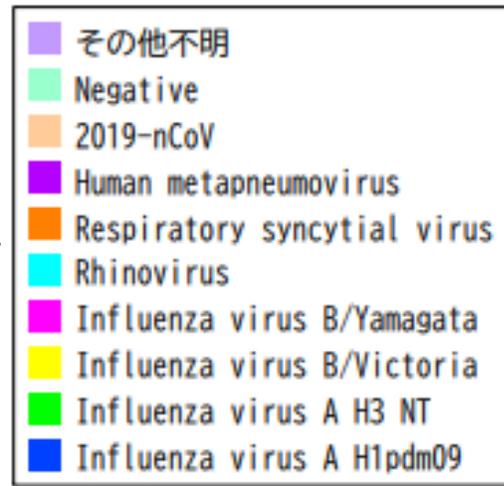
- B (系統不明)
- B (山形系統)
- B (ビクトリア系統)
- A (H3)
- A (H1) (季節性)
- A (H1) pdm09

週
年

週
年

インフルエンザ様疾患由来ウイルス 2022年10月18日作成

*各都道府県市の地方衛生研究所等からの分離/検出報告を図に示した



*急性呼吸器感染症/ILIにおいては、インフルエンザ以外のウイルスでは、例年ライノウイルスが多いことが国内外のサーベイランス・研究から報告されている (<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html>; IASR 2011 Vol. 32 p. 202-203; https://surv.esr.cri.nz/virology/influenza_surveillance_summary.php; DOI: [10.1186/1743-422X-10-305](https://doi.org/10.1186/1743-422X-10-305); DOI: [10.1093/infdis/jit806](https://doi.org/10.1093/infdis/jit806))